

平成27年度事業報告

社会福祉法人 神聖会

目 次

本部及び共通事項	5
1 理事会及び評議員会開催内容	5
2 補助金及び助成金・寄付関係	5
3 各施設の人事関係	6
広報委員会	7
衛生委員会	7
研修委員会	8
特別養護老人ホーム菊華園	11
1 入退所状況（既存）	11
2 実績（既存）	12
3 入居者の状況（既存）	13
4 年間行事（既存）	15
5 ボランティア（全体）	16
6 医療関係（全体）	17
7 栄養課（全体）	17
特別養護老人ホーム菊華園（ユニット型）	21
1 入退所状況（ユニット）	21
2 実績（ユニット）	22
3 入居者の状況（ユニット）	23
4 年間行事（ユニット）	25
菊華園ショートステイサービス	26
1 実績	26
2 介護支援型短期宿泊事業	28
菊華園デイサービスセンター	29
1 サービス実施状況	29
菊華園居宅介護支援センター	33
1 登録者数の推移について	33
2 新規及び廃止登録者について	33
3 介護（予防）給付実績について	34
4 要介護区分内訳	35
5 利用サービスについて	36
6 介護認定調査について	37
7 総括	37
在宅介護支援センター菊華園	38
1 実施目標	38
2 実施内容	38
3 年間実績報告	40
I 年間相談	40
II 申請代行件数	43
III その他 独自活動の状況	43
ケアハウス菊華園	45

運営及び全体について	45
(表1) 月別入居状況	45
(表2) 地域別入居者状況	45
(表3) 退去状況	46
(表4) 年齢別入居者状況	46
(表5) 在宅福祉サービス利用状況	46
(表6) 要介護認定状況	46
(表7) ケアサービス利用人数(送迎)	47
(表8) 行事実績状況	47
(表9) クラブ活動実施状況	48
(表10) 年間入院診療科別延人数	48
夢の庄デイサービスセンター	49
1 利用状況	49
2 介護度別利用実人数	50
3 新規・廃止者数	51
4 廃止理由	51
5 地域別利用者率	52
6 入浴	52
7 食事	53
8 年間行事	53
夢の庄ショートステイサービス	54
1 利用状況	54
2 介護度別	55
3 新規・廃止者の一覧	56
4 地域別集計	57
5 委員会活動	57
6 年間行事について	61
夢の庄居宅介護支援センター	62
1 登録者と請求者	62
2 新規・廃止者の一覧	62
3 要介護度別利用者	62
4 市町村別登録者数	63
5 事業者別利用者数一覧（上段/数：下段/%）	63
特別養護老人ホームアンスリール	64
1 入退所状況	64
2 実績	64
3 入居者の状況	65
4 栄養課	70
5 個別機能訓練	71
アンスリールショートステイサービス	74
1 実績	74
アンスリール居宅介護支援センター	75

1 登録者数の推移について	75
2 新規登録者について	75
3 登録廃止者について	76
4 介護（予防）給付実績について	76
5 要介護区分内訳	77
6 利用サービスについて	78
7 介護認定調査について	79
アンスリール保育園	80
1 利用実績	80
2 年間行事	81

本部及び共通事項

1 理事会及び評議員会開催内容

(1) 理事会 定数6名

開催日	出席者数	主な議題内容	備考
H27.5.26	6名	平成26年度事業報告 平成26年度各拠点区分決算の認定	109回
H27.9.4	4名	評議員の選任について	110回
H27.9.7	6名	理事長の互選について 理事長の職務代理について 担当理事の選任について	111回
H27.12.7	6名	千葉銀行からの運営資金の借入について	112回
H27.12.17	6名	平成27年度各拠点区分第一次補正予算案	113回
H28.3.28	6名	平成27年度各拠点区分第二次補正予算案 平成28年度事業計画（案） 平成28年度各拠点区分予算案 経理規程の一部改正について	114回

(2) 評議員会 定数13名

開催日	出席者数	主な議題内容	備考
H27.5.25	10名	平成26年度事業報告 平成26年度各拠点区分決算の認定	74回
H27.9.4	10名	理事の選任について 監事の選任について	75回
H27.12.17	9名	平成27年度各拠点区分第一次補正予算案	76回
H28.3.25	11名	平成27年度各拠点区分第二次補正予算案 平成28年度事業計画（案） 平成28年度各拠点区分予算案 経理規程の一部改正について	77回

2 補助金及び助成金・寄付関係

国及び県

(1) 民間社会福祉施設整備資金借入金補助金・利子補給金	4,587,964 円
(2) 民間老人福祉施設職員設置費補助金	1,306,551 円
(3) 軽費老人ホームサービス提供費補助金	23,780,000 円
(4) 両立支援等助成金（運営費）	3,792,000 円
(5) キャリア形成促進助成金	1,205,800 円

3 各施設の人事関係

施設及び事業所	職 種	退職		採用		H28.3.31 在籍	
		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
特別養護老人ホーム菊華園	介護職員	1	1	3	1	16	18
	看護職員及びPT	4	1	6	2	5	3
	その他	1	0	1	0	6	5
特別養護老人ホーム菊華園 (ユニット型)	介護職員	2	1	4	2	9	17
	その他	0	0	0	0	0	0
菊華園デイサービスセンター	介護職員	0	0	0	0	6	8
	看護職員及びPT	2	0	1	1	1	3
	その他	1	1	0	0	1	3
菊華園居宅介護支援センター	ケアマネジャー	0	0	2	0	5	0
在宅介護支援センター菊華園	相談員	0	0	0	0	1	0
ケアハウス菊華園	介護職員	1	0	1	0	2	0
	その他	0	0	0	0	2	0
夢の庄デイサービスセンター	介護職員	0	1	0	3	3	4
	看護職員	0	0	0	0	1	0
	その他	0	0	0	0	4	3
夢の庄ショートステイサービス	介護職員	3	2	2	1	8	4
	看護職員	1	0	1	0	2	0
	その他	0	1	0	1	1	5
夢の庄居宅介護支援センター	ケアマネジャー	0	0	0	0	2	0
特別養護老人ホームアンスリール	介護職員	6	1	6	2	23	13
	看護職員及びPT	1	0	1	0	3	4
	その他	0	1	1	0	6	0
	保育士	1	1	2	0	3	2
アンスリール居宅介護支援センター	ケアマネジャー	0	0	0	0	1	0
合 計		24	11	31	13	111	92

※常勤から非常勤、非常勤から常勤への変更、施設及び事業所間の移動等は退職、採用に含めず。

職員永年勤続10年表彰者 (4名) 田中伸幸 新藤幸子 岩井香美 福田ゆか

広報委員会

広報誌（菊の里から）

発行日	第35号 H27.7.1		第36号 H28.1.1
制作部数	1400部		1400部
紙面内容	1面	アンスリール 孫?曾孫?玄孫?	ケアハウス 祝白寿!百歳まで二ヶ月
	2面	アンスリール 入居者も施設も私も一週年	菊華園ユニット テーマはクリスマス
	3面	菊華園特養 新人職員研修中	菊華園特養 ケーキにサンタにプレゼント
	4面	菊華園ユニット 特大恵方巻に初挑戦!!	アンスリール 餅食べて寿命ものび~る!
	5面	ケアハウス 素敵な表情が満載! 在支 陶芸体験教室	アンスリール保育園 待ちにまつた食事会
	6面	会計報告	菊華園居宅 即戦力加入で益々パワーアップ
	7面	菊華園デイ 愛をこめて感謝をこめて	菊華園デイ デイサービス文化祭
	8面	夢の庄 今年も満開 桜の花	夢の庄 大菊花展in香取神宮
配布先	市役所	100部	100部
	家族	400部	400部
	菊華園	400部	400部
	夢の庄	300部	300部
	アンス	200部	200部

衛生委員会

(1) 健康診断

菊華園		夢の庄		アンスリール	
実施日	実施人数	実施日	実施人数	実施日	実施人数
6/3	103	7/23	39	7/21	56
11/4	49	2/19	11	12/18	28

(2) インフルエンザ予防接種

	菊華園全体	夢の庄全体	アンスリール全体
実施人数	107	40	68

研修委員会

(1) 外部研修 菊華園

研修名	実施月日	対象者	参加人数
E式合同考課者研修会	4/10	主任	3
印旛・山武ブロック研修会	4/22	施設長	1
専門研修課程Ⅰ	4/25,5/12,14,17,25 6/22,28	介護支援専門員	3
新人(新任)管理者研修	6/8	副主任	2
新規採用職員合同研修会	6/10	介護	2
指導者のための接遇スキルアップ研修	6/24,25	副主任	1
給食施設管理者従事者研修会	7/1	管理栄養士	1
甲種防火管理者新規講習会	7/7,8	主任	1
養護部会ケアハウス・軽費部会合同、 市町村高齢者担当並びに地域包括支援 センター職員合同研修会	7/10	主任	1
認知症介護実務研修	8/25,28	介護	1
感染症等に関する研修会	8/25	主任	1
ユニットリーダー研修	10/5~7,11/18~23,2/17	副主任	1
生活相談員・介護職員・栄養(給食)職員研修会	10/9	相談員	1
労務研修会	10/14	事務員	1
ユニット管理者研修	10/14~16	施設長	2
病院・福祉施設等給食従事者研修会	10/20	管理栄養士	1
退職手当共済制度実務研修	11/20	事務員	2
ケアハウス・軽費部会研修	12/10	相談員	1
介護職員・栄養(給食)職員合同研修会	12/11	管理栄養士	1
摂食・嚥下障害ケア研修	12/18	介護	2
バリデーション研修	1/13	介護	1
総合的事業の移行に伴う 介護予防ケアマネジメント研修会	1/13	介護支援専門員	2
認知症介護実務者研修	1/19~22	介護	1
ユニットケア部会研修	1/27	介護	1
公正採用選考人啓発推進研修会	1/29	施設長	1
高齢者の口腔ケア基礎研修	2/2	介護	1
トランクファ研修	2/2	介護	1
認定調査員現任研修	2/4	介護支援専門員	5
高齢者虐待防止対策研修	2/7	介護	1
タイムマネジメント力研修	2/10	主任	1
防火管理者等研修会	2/10	主任・副主任	2
デイサービス生活相談員研修	2/12	相談員	1
第2回施設長研修	2/23	施設長	1

(2) 外部研修 夢の庄

研修名	実施年月日	対象者	参加人数
新規採用職員合同研修	6/10	介護	1
高齢者福祉施設新任職員研修	7/1	介護	1
防災力強化研修	7/11	主任	1
メンタルヘルス研修	7/15	主任	1
千葉県キャラバンメイト養成研修	8/7	介護	2
施設における感染症対策研修	8/26	介護	1
国際福祉機器展見学会	10/8	介護支援専門員	2
認知症研修会	11/2	介護	1
看護職員研修会	11/6	看護	2
介護福祉士受験者特別研修会	11/6,10	介護	2
メンタルヘルス研修	11/10	介護	2
心の健康を保つための精神コントロール	11/10,11	介護	1
赤十字救急法基礎講習	12/6	介護	1
介護職員のための法律セミナー	12/9	介護	1
能力開発セミナー	12/15	介護	2
ビジネス向上セミナー	12/17,18	介護	2
千葉県高齢者福祉研究大会	2/1	管理者	2
高齢者虐待防止研修会	2/1	介護	2
在宅生活を支えるデイサービス	2/15	相談員	1
香取海匝ブロック福祉施設長及び担当者連絡会議	2/16	管理者	1
認知症の方のためのレクリーション講座	2/22	介護	1
管理職のための効果的な叱り方・褒め方研修	2/25	主任	1
福祉職員の人材育成と能力開発	3/25	管理者	1

(3) 外部研修 アンスリール

研修名	実施月日	対象者	参加人数
E式合同考課者研修会	4/10	主任	1
印旛・山武ブロック研修会	4/22	施設長	1
新規採用職員合同研修会	6/10	介護	2
凍結含浸セミナー	6/25,26	管理栄養士	1
給食施設管理者・従事者研修会	7/1	管理栄養士	1
生活相談員・介護職員・栄養職員研修会	10/9	栄養士、相談員	1
介護支援専門員更新研修	11/2,3,29	介護支援専門員	1
介護福祉士受験者特別研修会	11/6,10	介護	1
ユニットリーダー研修	10/5~7,11/16~ 20,2/17	介護	1
実務従事者基礎研修	12/8,15,16,1/28,2/22	介護支援専門員	1
介護職員・栄養(給食)職員合同研修会	12/11	管理栄養士	2
認定調査員現任研修会	2/4	介護支援専門員	2
第2回施設長研修	2/23	施設長	1
医療・福祉施設様向けセミナー	3/16	管理栄養士	2

特別養護老人ホーム菊華園

1 入退所状況（既存）

（表1）月別入退所者数（既存）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	1	0	2	0	0	1	2	3	3	2	4	0	18
退所	2	1	2	1	1	1	3	2	3	2	0	1	19

旧措置からの入所者が4名退所された。 入所者の平均年齢は81.2歳、退所者の平均年齢は87.1歳である。

（表2）入退所者別介護度別内訳（既存）

入所	男性	女性	計
要介護 1	0	0	0
要介護 2	0	0	0
要介護 3	1	7	8
要介護 4	1	6	7
要介護 5	2	1	3
計	4	14	18

退所	男性	女性	計
要介護 1	0	0	0
要介護 2	0	0	0
要介護 3	1	2	3
要介護 4	2	3	5
要介護 5	1	10	11
計	4	15	19

新規利用者のうち要介護度4、5の占める割合は55.6%

新規利用者の平均介護度が3.7、退所者の平均介護度は4.4である

（表3）入所者申込者数（全体）

平成28年度3月31日現在	39
---------------	----

(表4) 入所前/退所後の居所内訳(既存)

入所前居所	人数(18)
居宅(菊華園ロングショート含まず)	2
菊華園ロングショートステイ利用	5
医療機関	2
介護老人保健施設	9

退所後居所	人数(19)
死亡	10
医療機関入院(療養型へ転院を含む)	9

2 実績(既存)

(表1) 月別在所者数(既存)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
50	48	49	48	47	47	48	48	49	48	50	50	48.5

(表2) 月別在所者延数(既存)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
1488	1475	1449	1451	1437	1355	1460	1358	1438	1429	1383	1540	1438.6

(表3) 月別入院日数(既存)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
88	161	154	148	67	76	236	123	132	152	82	109	127.3

(表4) 月別外泊日数(入院以外)(既存)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
4	1	4	4	3	4	1	2	6	5	1	2	3.1

(表5) 月別利用者延数(既存)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
1396	1313	1291	1299	1367	1275	1223	1233	1300	1272	1300	1429	1308.2

3 入居者の状況（既存）

（表1）保険者別人数（既存）

保険者	白井市	印西市	佐倉市	栄町	茨木市	合 計
人 数	44	2	1	1	1	49
比率（%）	90%	4%	2%	2%	2%	100%

（表2）平均介護度（既存）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平 均
3.98	3.94	3.92	3.87	3.82	3.80	3.81	3.70	3.71	3.68	3.68	3.70	3.80

（表3）介護度別人数（既存）

△	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	構成比
要介護 1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4.1%
要介護 2	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	6.7%
要介護 3	11	11	12	12	12	12	12	15	15	14	15	15	26.8%
要介護 4	12	12	12	13	14	15	16	15	16	15	16	15	29.4%
要介護 5	22	20	20	18	16	15	15	13	13	13	13	14	33%

（表4）年齢別の状況（既存）

3月31日現在

年齢	~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	合 計
男 性	0	1	2	3	0	2	0	1	0	9
女 性	1	2	2	1	16	5	7	6	0	40
合 計	1	3	4	4	16	7	7	7	0	49

(表5) 平均年齢(既存)

男性	女性	全体平均
77.8歳	83.7歳	82.6歳

(表6) 日常生活自立度(既存)

認知症高齢者の日常生活自立度

3月在籍者

自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計	
男性	0	0	2	1	3	0	1	2	9
女性	0	0	1	5	11	3	16	4	40
合計	0	0	3	6	14	3	17	6	49

障害高齢者の日常生活自立度

3月在籍者

自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計	
男性	0	0	0	0	1	4	2	0	2	9
女性	0	0	0	0	5	7	13	4	11	40
合計	0	0	0	0	6	11	15	4	13	49

(表7) 入所者介護状況(既存)

① 移動	男性	女性	合計
車椅子	7	28	35
寝たきり	0	1	1
歩 行	1	4	5
杖歩行	0	2	2
手引き歩行	1	5	6
合 計	9	40	49

② 食事	男性	女性	合計
自 立	5	22	27
一部介助	2	7	9
全介助	1	5	6
胃管経管	1	6	7
合 計	9	40	49

③ 排泄ケア	男性	女性	合計
自立	1	4	5
トイレ誘導	5	18	23
オムツ交換	3	18	21
合計	9	40	49

④ 入浴	男性	女性	合計
ストレッチャー	1	12	13
シャワーチェア	7	21	28
手引き・見守り	1	7	8
合計	9	40	49

4 年間行事（既存）

（表1）年間行事表（ショート利用者含む）（既存）

実施月	行事名	既存参加人数	実施月	行事名	既存参加人数
4月	お花見	10	11月	文化祭	18
5月	日帰り旅行	4	12月	餅つき	30
6月	一泊旅行	5		クリスマス	45
7月	納涼会	42	1月	初詣	33
8月	花火大会	8		新年会	44
9月	敬老会	42	2月	節分	35
10月	運動会	34			

(表2) レクリエーション参加人数（既存）

	日 舞	園芸	カラオケ	季節装飾作り	足浴	その他	合 計
4月	0	0	15	50	0	35	100
5月	14	0	18	64	0	25	121
6月	13	25	17	40	14	16	125
7月	0	16	16	56	0	16	104
8月	16	15	6	45	0	25	107
9月	11	13	18	54	0	30	126
10月	0	13	17	50	0	24	104
11月	16	9	16	43	0	23	107
12月	20	13	8	60	0	25	126
1月	0	5	15	65	0	26	111
2月	21	5	17	56	0	15	114
3月	20	25	16	40	0	0	101
合 計	131	139	179	623	14	260	1346

※その他（パチンコ、風船バレー、書道、シャボン玉、お手玉、正月遊び（福笑い、コマ回し）、日光浴、スタンプ、ボウリングの入れ、折り紙、お散歩、体操、工作）

5 ボランティア（全体）

(表1) ボランティア延人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
日舞	0	0	15	0	0	15	0	0	15	0	0	15	60
日舞	0	12	0	0	10	0	0	8	0	0	10	0	40
カラオケ	7	8	6	7	7	7	7	7	7	7	6	7	83
合 計	7	20	21	7	17	22	7	15	22	7	16	22	183

6 医療関係（全体）

（表1）疾病別入院件数（全体）

	肺炎	尿路感染	心不全	発熱	脱水	脳梗塞	骨折	胃瘻交換	精査	レベル低下	その他
既存	24	4	3	6	0	1	1	16	1	1	6
ユニット	7	8	0	0	6	1	2	0	1	2	5
合計	31	12	3	6	6	2	3	16	2	3	11

（表2）診療科目別外来受診者（延人数）（全体）

	内科	脳外科	外科	整形外科	皮膚科	眼科	婦人科	耳鼻科	精神科	泌尿器科	救急外来
北総白井病院	46	4	17	3	14	0	0	0	0	12	4
白井聖仁会病院	15	0	8	4	5	8	0	0	0	0	1
八千代病院	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0
セコメディック病院	11	6	1	7	0	0	0	0	0	0	3
鎌ヶ谷総合病院	11	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
日本医科大学病院	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	0	9	15	0	0	0	0	4	0	0
合計	84	11	34	29	19	8	0	0	16	13	10

7 栄養課（全体）

（1） 栄養ケアマネジメント

栄養ケア計画を3ヶ月ごとに見直し、更新・変更、ご家族からサインを頂いた。施設サービス計画と並行して更新できるよう班ごとにサイクルをつくり、アセスメント、カンファレンス等行った。

厚生労働省の示している、低栄養状態のリスク分類に基づき入居者を各リスク（低・中・高）に振り分け、中・高リスク者に対して栄養補助食品の付加などを積極的に行った。毎月各リスクの人数と、入院者数から入院率を割り出した。

（表1）各リスク人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
低	35	33	32	32	33	32	33	36	37	42	44	44	433
中	32	33	39	39	31	32	32	27	28	24	27	29	373
高	5	5	5	4	10	8	6	8	7	8	7	5	78
合計	72	71	76	75	74	72	71	71	72	74	78	78	884

（表2）入院者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
低	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	6
中	3	3	3	3	2	3	4	3	3	3	0	4	34
高	0	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	1	18
合計	4	6	6	6	5	5	7	4	4	4	2	5	58

（表3）入院率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計平均
低	2.9%	3.0%	3.1%	3.1%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
中	9.4%	9.1%	7.7%	7.7%	6.5%	9.4%	12.5%	11.1%	10.7%	12.5%	0.0%	13.8%	9.1%
高	0.0%	40.0%	40.0%	50.0%	20.0%	25.0%	33.3%	12.5%	14.3%	12.5%	28.6%	20.0%	23.0%
平均	5.6%	8.5%	7.9%	8.0%	6.8%	6.9%	9.9%	5.6%	5.6%	5.4%	2.6%	6.4%	6.6%

（2）凍結含浸法

凍結含浸調理の出来が日によって違っていたので、粉や水分の量、凍結含浸の手順を見直した。

(3) 給食会議

新しい提案や、今までのルールの見直しを行った。また、日々の献立の中でおいしかったものや、入居者が食べづらかったものを取り上げ、献立に反映することができた。毎回、凍結含浸・ソフト食1及び2の試食を行い、意見をだし、見た目と味、固さの向上を図った。

(4) 非常食

毎月在庫確認・補充を行い、常に3日分の食糧を備蓄している。運営会議、介護職員会議などで非常食の場所を公表し、厨房職員が不在の夜間に災害が発生しても食事提供が可能であるようにした。

(5) 検食

管理栄養士が不在の時に、2月から昼食時に既存・デイ・医務・ユニットの持ち回り制で検食を始めた。目的の1つとして出来るだけ多くの職員に入居者・利用者がどのような食事を食べているのか、凍結含浸食はどのようなものなのか知ってもらいたいというものがあった。職員の中で凍結含浸食に興味がでてきたという声も聞かれた。

(6) 行事

月一回の行事食は季節のものを取り入れて提供することができた。昨年度とは異なるメニューを取り入れた。また昨年度と同じメニューでも食材を変更する等工夫した。

(7) 配食

利用者様からのコメントなどを頂き、喜ばれるメニューを多く提供することができた。2月17日に配食の試食会を行い、利用者さんが求める配食になるよう意見交換をしました。

(表4) 月別配食数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
食数	650	557	666	662	598	546	570	547	557	536	537	596	7022
日数	21	18	22	22	21	19	21	19	19	19	20	22	243
平均	31	31	30	30	28	29	27	29	29	28	27	27	29

(表5) 過去5年間の食数

年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
年間食数	8765	9121	9262	8063	7022

食数については、平成 26 年度より年間で 1041 食減少した。

(8) 各施設

① ケアハウス

栄養ケアマネジメント対象者は上がってこなかった。2 か月に一度の懇談会にて食事の形態・嗜好・リクエストを聞き取り、要望に答えたメニューの提供を随時行った。また、3 月には聞き取り調査も行った。

② デイサービス

月一の手作りおやつイベントでは、事前にデイサービス職員と相談し、おやつの食材費内で実施できるようにベストフードと相談した。

また、3 月には聞き取り調査も行った

③ ショートステイ

デイサービスとの併用が多かったので、各部署と連絡を取り合って利用者様にあった食事の提供につなげた。

(8) まとめ

今年は10月に既存で肺炎の入院者数が増えた。入院者数が増えなかったものの、1月にユニットでインフルエンザ、2月に既存で風邪、3月に既存でインフルエンザが流行し、隔離対応を行った。風邪やインフルエンザに罹患した者、入院して退院してきた者は体重が一気に減少してリスクが増加するので、感染の予防の重要性は大事なことだとわかった。

栄養課で感染の予防の対策は摂食率を増やして感染に対する抵抗力をつけることと、口腔ケアを行って口腔内の雑菌を除去することがある。入居者の体調や体质、その日の気分によって摂食状況が変化するので、摂食率アップは注意してすすめていかなければいけない。

凍結含浸開始から 4 年目となり、酵素の粉や水の量、手順を変更して以前より出来栄えが安定できるように改善した。

特別養護老人ホーム菊華園（ユニット型）

1 入退所状況（ユニット）

（表1）月別入退所者数（ユニット型）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
入 所	0	2	2	1	0	0	0	1	0	2	1	1	10
退 所	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	2	1	7

入所者の平均年齢は 84.4 歳、退所者の平均年齢は 91.0 歳である。

（表2）入退所者別介護度別内訳

入所	男性	女性	計
要介護 1	0	0	0
要介護 2	0	0	0
要介護 3	0	2	2
要介護 4	0	3	3
要介護 5	3	2	5
計	3	7	10

退所	男性	女性	計
要介護 1	0	0	0
要介護 2	0	1	1
要介護 3	0	0	0
要介護 4	0	3	3
要介護 5	1	2	3
計	1	6	7

新規利用者のうち要介護度 4、5 の占める割合は 80%。平成 27 年 11 月より日常生活継続支援加算を算定。

新規利用者の平均介護度が 4.3、退所者の平均介護度は 4.1 である。

(表3) 入所前/退所後の居所内訳

入所前居所	人数(10)
居宅(菊華園ロングショート含まず)	2
菊華園ロングショートステイ利用	4
医療機関	0
介護老人保健施設	3
その他	1

退所後居所	人数(7)
死亡	4
医療機関入院(療養型へ転院を含む)	3

2 実績(ユニット)

(表1) 月別在所者数(ユニット)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
26	27	29	29	28	28	27	27	27	29	30	29	28

(表2) 月別在所者延数(ユニット)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
777	831	870	868	868	840	819	808	837	896	849	871	844.5

(表3) 月別入院日数(ユニット)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
17	50	66	20	43	96	21	100	79	55	43	61	54.3

(表4) 月別外泊日数(入院以外)(ユニット)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.3

(表5) 月別利用者延数(ユニット)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
760	779	803	848	825	744	798	708	758	841	806	810	790

3 入居者の状況（ユニット）

（表1）保険者別入居者数（ユニット）

3月31日現在

保険者	白井市	印西市	柏市	船橋市	成田市	四街道市	浦安市	合計
人 数	20	1	2	2	1	1	1	28
構成比	71.4%	3.6%	7.1%	7.1%	3.6%	3.6%	3.6%	100%

（表2）平均介護度（ユニット）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
全 体	3.57	3.59	3.48	3.58	3.60	3.67	3.74	3.77	3.96	3.86	3.83	3.79	3.70

（表3）介護度別入居者数（ユニット）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	構成比
要介護 1	0	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	6.3%
要介護 2	4	5	5	4	4	3	2	1	1	1	1	1	9.5%
要介護 3	8	5	6	6	5	5	5	6	5	5	7	7	20.8%
要介護 4	9	9	9	9	9	10	10	10	10	11	10	10	34.5%
要介護 5	5	7	7	8	8	8	8	8	9	10	10	9	28.9%

（表4）年齢別の状況（ユニット）

3月31日現在

年齢	~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	合 計
男 性	0	0	3	1	3	3	0	0	0	10
女 性	0	0	0	2	1	8	5	2	0	18
合 計	0	0	3	3	4	11	5	2	0	28

(表5) 平均年齢(ユニット)

男性	女性	全体平均
83.13歳	85.02歳	84.71歳

(表6) 日常生活自立度(ユニット)

認知症高齢者の日常生活自立度

3月在籍者

自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男性	0	1	2	4	1	1	0	10
女性	0	0	1	3	5	3	4	18
合計	0	1	3	7	6	4	4	28

障害高齢者の日常生活自立度

3月在籍者

自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計	
男性	0	0	0	0	2	4	3	0	1	10
女性	0	0	0	0	3	2	9	1	3	18
合計	0	0	0	0	5	6	12	1	4	28

(表7) 入所者介護状況(ユニット)

① 移動	男性	女性	合計
車椅子	8	12	20
寝たきり	0	1	1
歩 行	2	4	6
杖歩行	0	1	1
手引き歩行	0	0	0
合 計	10	18	28

② 食事	男性	女性	合計
自 立	7	7	14
一部介助	2	6	8
全介助	1	5	6
胃管経管	0	0	0
合 計	10	18	28

③ 排泄ケア	男性	女性	合計
自立	5	3	8
トイレ誘導	3	8	11
オムツ交換	2	7	9
合計	10	18	28

④ 入浴	男性	女性	合計
ストレッチャー	0	2	2
シャワーチェア	6	14	20
手引き・見守り	4	2	6
合計	10	18	28

4 年間行事 (ユニット)

(表1) 年間行事表 (ショート利用者含む)

実施月	行事名	参加人数	実施月	行事名	参加人数
4月	お花見	6	11月	ユニット合同(食事)	20
5月	外出ツアー八千代絵手紙美術館	3	12月	忘年会	28
6月	外出ツアー野球観戦	5		餅つき	17
7月	納涼会	28	1月	新年会	24
9月	敬老会	24	2月	ユニット合同(節分)	15
10月	運動会	中止	3月	ユニット合同(食事)	26

菊華園ショートステイサービス

1 実績

(表1) 年間利用状況

実人数	利用延人数	一日平均	SS稼働率	全体稼働率
4月 37	639	21.3	106.5%	93.2%
5月 42	634	20.5	102.3%	87.9%
6月 38	521	17.4	86.8%	87.2%
7月 38	537	17.3	86.6%	86.6%
8月 47	608	19.6	98.1%	90.3%
9月 44	598	19.9	99.7%	87.2%
10月 42	553	17.8	89.2%	83.0%
11月 38	523	17.4	87.2%	82.1%
12月 40	596	19.2	96.1%	85.6%
1月 39	542	17.5	87.4%	85.6%
2月 35	504	17.4	86.9%	90.0%
3月 37	525	16.9	84.7%	89.2%
合計 477 (91) ※	6780	18.5	92.6%	87.3%

※年間の実人数は、27年度に1度でも利用のあった方の実人数。

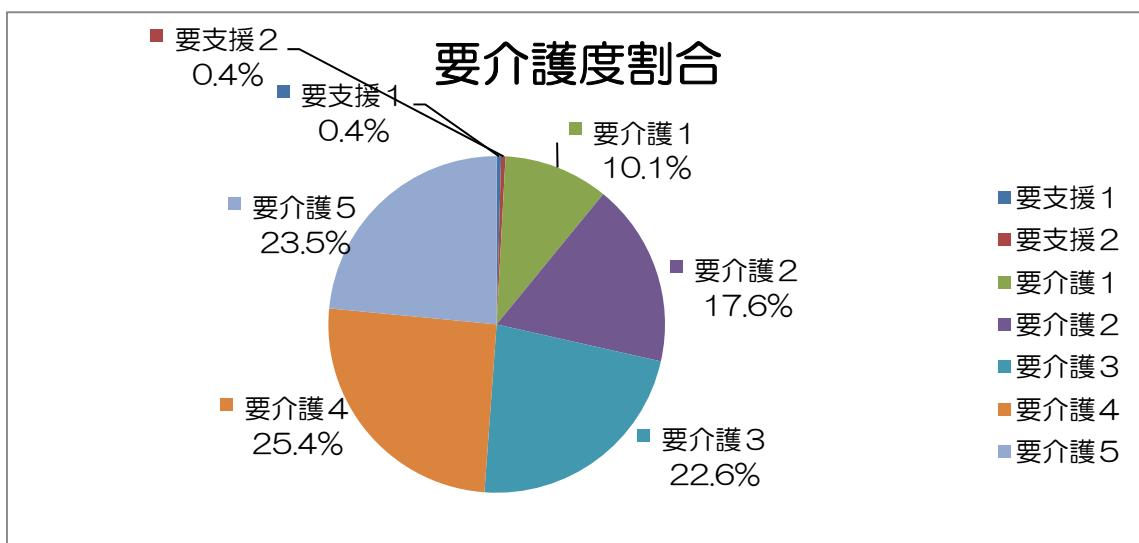
(表2) 介護度別利用者延数

	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	合計
4月	3	11	14	11	72	179	242	121	625	639
5月	0	0	0	26	51	223	226	108	634	634
6月	11	0	11	15	67	147	170	111	510	521
7月	0	0	0	12	96	161	175	93	537	537
8月	0	0	0	21	90	177	172	148	608	608
9月	0	0	0	24	76	167	173	158	598	598
10月	0	0	0	35	62	175	142	139	553	553
11月	0	0	0	36	63	146	144	134	523	523
12月	0	0	0	33	84	129	170	180	596	596
1月	0	0	0	25	69	111	165	172	542	542
2月	0	5	5	23	86	122	146	122	499	504
3月	0	0	0	32	72	108	184	129	525	525
合計	14	16	30	293	888	1845	2109	1615	6750	6780

(表3) 介護度別利用者実人数

	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	合計
4月	1	1	2	2	4	7	14	8	35	37
5月	0	0	0	4	6	11	14	7	42	42
6月	1	0	1	3	6	9	11	8	37	38
7月	0	0	0	2	7	10	10	9	38	38
8月	0	0	0	4	10	12	10	11	47	47
9月	0	0	0	5	7	10	11	11	44	44
10月	0	0	0	8	5	11	8	10	42	42
11月	0	0	0	6	6	8	8	10	38	38
12月	0	0	0	5	9	6	8	12	40	40
1月	0	0	0	3	8	8	9	11	39	39
2月	0	1	1	2	9	7	9	7	34	35
3月	0	0	0	4	7	9	9	8	37	37
合計	2	2	4	48	84	108	121	112	473	477

(グラフ1) 要介護度別利用率



(表4) 平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均介護度	3.56	3.53	3.51	3.45	3.55	3.61	3.53	3.53	3.64	3.72	3.49	3.58	3.56

(表5) 送迎別利用回数

	施設送迎				家族送迎			
	入所	退所	合計	平均	入所	退所	合計	平均
4月	52	53	105	3.5	6	8	14	0.5
5月	43	51	94	3.0	18	11	29	0.9
6月	55	61	116	3.9	12	9	21	0.7
7月	64	60	124	4.0	12	11	23	0.7
8月	58	61	119	3.8	12	11	23	0.7
9月	55	56	111	3.7	11	8	19	0.6
10月	60	59	119	3.8	7	13	20	0.6
11月	54	57	111	3.7	7	4	11	0.4
12月	59	43	102	3.3	6	13	19	0.6
1月	39	45	84	3.0	6	5	11	0.4
2月	41	39	80	2.8	7	7	14	0.5
3月	40	41	81	2.6	8	8	16	0.5
合計	620	626	1246	3.4	112	108	220	0.6

2 介護支援型短期宿泊事業

白井市より委託された、介護支援型短期宿泊事業の受け入れについては以下のとおり

	実人数	延人数	利用理由
4月	2	6	虐待
5月	0	0	
6月	0	0	
7月	0	0	
8月	0	0	
9月	1	8	保護
10月	1	5	
11月	0	0	
12月	1	4	保護
1月	0	0	
2月	0	0	
3月	0	0	
年間	(4) ※	23	

※9月、10月は同じ方の連続利用。

菊華園デイサービスセンター

1 サービス実施状況

(表1) 年間利用状況表

	実働日数	実人数 (人)	延利用者 数(人)	1日平均 (人)	要支援者 (人)	要介護者 (人)	新規(人)	廃止(人)
4月	30日	86	808	26.9	7	86	0	1
5月	31日	88	802	25.9	9	88	4	7
6月	30日	89	824	27.5	10	89	3	2
7月	31日	91	849	27.4	11	91	3	2
8月	31日	94	836	27.0	11	94	8	1
9月	30日	94	805	26.8	12	94	6	6
10月	31日	92	753	24.3	14	92	1	4
11月	30日	85	721	24.0	13	85	6	3
12月	29日	88	747	25.8	12	88	3	6
1月	28日	87	691	24.7	14	87	2	9
2月	29日	87	666	23.0	12	87	8	3
3月	31日	91	818	26.4	11	91	4	1
合 計	361日	1072	9320	25.8	136	1072	48	45

平均利用者数(定員40名)…25.8人(前年比 ▼2%)

利用率…64.5%(前年比 ▼2%)

(表2) 介護度別利用実人数

	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	合 計
4月	4	3	7	24	21	15	12	7	79	86
5月	6	3	9	19	23	17	12	8	79	88
6月	6	4	10	21	25	15	11	7	79	89
7月	7	4	11	20	25	16	10	9	80	91
8月	7	4	11	21	27	16	11	8	83	94
9月	8	4	12	23	25	15	11	8	82	94
10月	9	5	14	23	21	15	9	10	78	92
11月	7	6	13	22	22	8	11	9	72	85
12月	7	5	12	21	26	9	10	10	76	88
1月	7	7	14	21	23	9	10	10	73	87
2月	7	5	12	21	23	12	8	11	75	87
3月	6	5	11	24	21	12	13	10	80	91
合 計	81	55	136	260	282	159	128	107	936	1072

(表3) 介護度別延利用数

＼	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	合 計
4月	15	13	28	268	197	164	101	50	780	808
5月	28	11	39	208	218	183	105	49	763	802
6月	29	17	46	216	223	196	97	46	778	824
7月	27	18	45	232	211	204	80	77	804	849
8月	22	16	38	234	222	198	75	69	798	836
9月	31	22	53	242	183	181	72	74	752	805
10月	35	25	60	238	157	141	64	93	693	753
11月	26	31	57	230	198	97	61	78	664	721
12月	26	24	50	207	243	94	73	80	697	747
1月	25	29	54	196	219	85	71	66	637	691
2月	23	19	42	189	196	104	58	77	624	666
3月	26	24	50	237	205	135	104	87	768	818
合 計	313	249	562	2697	2472	1782	961	846	8758	9320

4月から順調に利用者数が増加して行ったが10月に入ったころより季節の変わり目などから体調不良者や入院者が続出し利用率の低下を招きその後に長期入所や入院、死去などが続いたことにより10月からの利用人数の低下となった。12月に落ち着きを取り戻し回復したが、1月に再度長期入所と死去が続き再び減少となった。2月は新規契約が多く3月から回復傾向にある。今年度は近年と比較しても新規利用者数が増えた。特に他事業所からの紹介が大幅増えたことは今後に繋がる良い要因と考えられる。年度の結果としては昨年度よりも登録人数、利用実人数ともに減少したものの介護度3以上の中重度者は全体の42%超えているため収入は増加となった。

(2) レクリエーション

運動系、作業系、精神機能系の3種を選択していただける選択制を導入し、主体的にレクを楽しんで頂けるような体制にした。希望の多い歩行練習も希望者を募り、毎日実施するようにした。また、外部より絵手紙や書道の講師や将棋や囲碁などのボランティアの協力を得て、選択できるコンテンツも多種多様となり、利用者より好評を博した。また、理学療法士による個々のレベルに合わせた本格的な機能訓練なども新たな可能性を開拓することもできた。これらの活動は写真におさめ、進呈することで利用者本人のみならず、ご家族からも喜ばれている。なかには遺影の撮影を依頼されるケースも数件あった。この他にも毎月2日間行うおやつイベントや月1回開催の映画鑑賞会、月2回のディスカウントセミナーも導入し、利用者にとって非日常的時間を提供できるよう努めた。

それぞれの目的を職員が意識して実施することで、利用者の心身状態の維持や向上につながるよう配慮した。

(3) 入浴

(表4) 入浴利用者内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
利用者数(人)	808	802	824	849	836	805	753	721	747	691	666	818	776.7
入浴者数(人)	635	629	629	674	675	622	577	576	579	526	521	620	605.3
入浴率(%)	78.6	78.4	76.3	79.4	80.4	77.3	76.6	79.9	77.5	76.1	78.2	75.8	77.9
リフト率(%)	24.1	24.6	25.9	20.1	22.4	19.3	20.1	17.3	13.7	11.3	15.2	15.8	19.2

入浴サービスを利用されない理由は以下の通り。

(在宅での入浴が可能、複数での入浴に抵抗がある、体調不良、単位数の調整、連日の利用で体力がないため)

(4) 食事

(表5) 食事提供数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
提供数	786	799	786	846	837	803	753	720	748	691	666	819

提供数にはケアハウス入居者の昼食も含む。

利用者数と提供数の差異は、昼食前後の利用、体調不良による早退に起因する。

※注意 月別に於いて、延べ利用者人数より食事数が多い部分に関してはその月の体験利用による食事分が加算されている事による。

(5) 送迎

受診や家事都合、または延長サービス利用後にご家族が送迎されるケースが数件あったが、ほぼ全員送迎サービスを利用した。同敷地内のため、ケアハウスの利用者については、送迎減算の対象となっている。

(6) 個別機能訓練加算

単位数調整の為、毎月2～3名程度算定が出来ない、または日数を限って算定する方が1～2名存在した以外は、全員算定することが出来た。

(表6) 行事

実施日	行事名	場 所	参加数
4/1~3	お花見ツアー	白井総合公園	83
5/2.3.8.9.12	公園散歩	鯉のぼり祭り(富士)・菖蒲祭り	42
6/18~26	買い物ツアー	イオン千葉ニュータウン店	32
7/25	納涼会	施設内	27
8/1~10	工作	施設内	90
9/19	敬老会	施設内	27
10/12~18	運動会	施設内	85
11/17	文化祭	施設内	30
12/24.25	クリスマス会	施設内	56
1/17~23	初詣	仏法寺・延命寺	56
2/3.4	節分	施設内	48
3/3.4	ひな祭り	施設内	59

菊華園居宅介護支援センター

1 登録者数の推移について

(表1) 市町村別登録者数

	白井市		印西市		船橋市		鎌ヶ谷市		その他		合 計	
	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防
4月	115	11	6	0	2	4	2	0	3	0	128	15
5月	114	14	6	0	2	4	2	0	3	0	127	18
6月	109	14	5	0	2	4	2	0	3	0	121	18
7月	104	16	4	0	3	3	2	0	3	0	116	19
8月	108	16	4	0	3	3	2	0	3	0	120	19
9月	110	18	4	0	3	3	2	0	3	0	122	21
10月	111	19	5	0	3	3	2	0	3	0	124	22
11月	111	19	5	0	3	3	2	0	3	0	124	22
12月	110	19	5	0	3	3	2	0	3	0	123	22
1月	108	21	5	1	3	4	2	0	4	0	122	26
2月	104	23	6	2	3	4	2	0	4	0	119	29
3月	113	24	7	2	3	5	2	0	9	0	131	31

2 新規及び廃止登録者について

(表2-1) 新規及び廃止市町村別登録者（介護）

	白井市		印西市		船橋市		鎌ヶ谷市		その他		合 計	
	新規	廃止	新規	廃止	新規	廃止	新規	廃止	新規	廃止	新規	廃止
4~9月	21	33	0	2	1	1	0	0	0	2	22	28
10~3月	21	18	3	0	0	0	0	0	3	0	27	18
年間合計	42	41	3	2	1	1	0	0	3	2	49	46

(表2-2) 新規及び廃止市町村別登録者（予防）

	白井市		印西市		船橋市		鎌ヶ谷市		その他		合 計	
	新規	廃止	新規	廃止	新規	廃止	新規	廃止	新規	廃止	新規	廃止
4~9月	8	1	0	0	1	1	0	0	0	0	9	2
10~3月	9	3	2	0	2	0	0	0	0	1	13	4
年間合計	17	4	2	0	3	1	0	0	0	1	22	6

(表3) 登録廃止者の内訳

死亡	12	予防	1
入所	23	中止	5
移動	0	入院	4
転居	1	合計	46

3 介護（予防）給付実績について

(表4-1) 市町村別請求件数（介護給付）

	白井市	印西市	船橋市	鎌ヶ谷市	その他	合 計
4月	109	6	2	2	3	122
5月	108	6	2	2	3	121
6月	101	5	2	2	3	113
7月	97	4	3	2	3	109
8月	101	4	2	2	3	112
9月	98	4	5	2	3	112
10月	94	5	3	2	3	107
11月	93	5	3	2	3	106
12月	95	5	3	2	3	108
1月	91	5	3	2	4	105
2月	98	6	3	2	4	113
3月	95	7	3	2	6	113
年間合計	1180	62	34	24	41	1341

(表4-2) 市町村別請求件数（予防給付）

	白井市	印西市	船橋市	鎌ヶ谷市	その他	合 計
4月	9	0	3	0	1	13
5月	13	0	3	0	0	16
6月	14	0	3	0	0	17
7月	16	0	2	0	0	18
8月	16	0	2	0	0	18
9月	18	0	2	0	0	20
10月	19	0	2	0	0	21
11月	17	0	2	0	1	20
12月	15	0	2	0	1	18
1月	16	0	2	0	1	19
2月	18	1	3	0	1	23
3月	16	0	3	0	1	20
年間合計	187	1	29	0	6	223

4 要介護区分内訳

(表5-1) 要介護区分別内訳(介護給付)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	39	29	21	17	16	122
5月	38	29	20	19	15	121
6月	36	32	17	14	14	113
7月	35	31	15	15	13	109
8月	34	33	15	17	13	112
9月	34	36	15	13	14	112
10月	34	29	17	13	14	107
11月	33	31	12	16	14	106
12月	31	35	11	16	15	108
1月	32	31	12	15	15	105
2月	35	32	16	16	14	113
3月	35	32	16	16	14	113
年間合計	416	380	187	187	171	1341
平均	34.7	31.7	15.6	15.6	14.3	111.8

(表5-2) 要介護区分別内訳(予防給付)

	要支援1	要支援2	合計
4月	4	9	13
5月	5	11	16
6月	5	12	17
7月	6	12	18
8月	6	12	18
9月	10	10	20
10月	11	10	21
11月	10	10	20
12月	10	8	18
1月	10	9	19
2月	12	11	23
3月	9	11	20
年間合計	98	125	223
平均	8.2	10.4	18.6

5 利用サービスについて

(表6-1) サービス別利用人数

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハ ビリ	通所介護	通所リハ ビリ	福祉用具	短期入所
4月	32	4	12	1	87	16	84	32
5月	35	5	15	1	86	16	82	62
6月	34	5	13	2	87	16	79	29
7月	31	4	13	2	86	15	74	27
8月	28	1	14	3	88	15	75	34
9月	28	6	10	2	85	13	77	30
10月	25	1	7	2	83	13	72	28
11月	26	1	7	5	77	13	75	25
12月	25	2	7	5	87	13	70	24
1月	22	2	7	6	79	13	76	26
2月	26	1	7	7	79	14	78	26
3月	28	1	10	7	83	16	82	29
合計	340	33	122	43	1007	173	924	372
平均	28.3	2.8	10.2	3.6	83.9	14.4	77.0	31.0

(表6-2) 神聖会サービス別人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
菊華園デイ	56	54	56	55	59	56	55	52	51	52	52	57	54.6
菊華園短期	20	23	21	20	26	23	23	22	22	24	20	20	22.0
アンス短期	3	5	3	4	4	4	3	1	1	1	3	2	2.8
合計	79	82	80	79	89	83	81	75	74	77	75	79	79.4

6 介護認定調査について

(表7) 市町村別認定調査件数

	白井市	県内他市	県外	合 計
4月	0	1	1	2
5月	6	1	0	7
6月	5	1	1	6
7月	4	0	0	4
8月	0	0	1	1
9月	6	1	1	8
10月	5	1	0	6
11月	0	1	1	2
12月	0	0	1	1
1月	4	2	0	6
2月	4	1	0	5
3月	5	2	0	7
年間合計	39	11	6	56

7 総括

平成27年度の年間介護給付件数は1,341件であった。新規が増えても減少数が増加したため、明らかな増加が見込めない状況であった。減少については、施設の乱立から、施設入所が気軽に出来る点と安心感から増加が見込めない状況もあったのではないかと考えられるが、一人一人の介護支援専門員の質の向上から、在宅でも安心してサービスを利用し、在宅でも施設と遜色がないようなサービスの発掘や利用方法などを提供し、こまっている方をさらに困らせない様な相談援助も含め、工夫する点は多くある。

この状況を踏まえ、次年度においては新規利用者の獲得と更なる適切なサービスの提供と一人一人の介護支援専門員の質の向上が急務であるため、次年度は研修の機会の利用やコンプライアンスの重視といった学習機会の獲得や複数人を抱えている事業所として相談しながら、質の高いサービスの提供につなげていく。

在宅介護支援センター菊華園

1 実施目標

平成27年度事業計画に基づき、在宅の要援護高齢者や介護者に対し、在宅介護に関する総合的な相談に応じ、必要により各種保険福祉サービスが総合的に受けられるよう、母体事業との連携及び居宅介護支援事業者等、関係行政機関・サービス実施機関等の便宜を供与し、福祉の向上を図った。そのプロセスとして、連絡調整会議等の包括の会議に参加し、連絡調整を密にして総合的な相談に応じた。

2 実施内容

(1) 一般相談と電話訪問サービスについて

地域包括支援センターや実態調査員、民生委員から相談・訪問依頼のあった要援護高齢者に対し、速やかに訪問を行い課題の解決・改善に向けて支援を行った。

高齢者が集合するイベントに参加する為、保健センターや民生委員との連絡を密にするとともに、相談窓口を設置しつつも相談が受けられるようにした。

また、気になる高齢者世帯及び独居世帯・日中独居の高齢者に対しては、訪問または電話連絡を継続し「安否確認」「問題の早期発見・ニーズの把握・迅速なサービスの提供」を行ない安心して生活できる環境の維持への活動を実施した。

(2) サービスの適応調整

地域包括支援センターや実態調査員から相談のあった要援護高齢者や、介護者等のニーズを発見し適切な保健福祉サービスを紹介した。また、介護保険申請代行等も積極的に取り組み菊華園居宅介護支援センターも紹介した。予防的視点に立ち、老人会やサロンでの介護相談・健診相談等を行い、高齢者の介護予防と健康への意識形成に努めた。

(3) 在宅介護相談協力員等と運営協議会

各地区的サロンに積極的に参加し民生委員・推進委員と交流を行った。そこで要援護高齢者について情報交換等も行うことが出来、今後の連携体制についても相談できた。

前年度に引き続き、個人情報の共有が難しくなる中で、どのように地域での連携体制を確立していくかが大きな課題となっている。

(4) 介護予防教室開催

介護予防のための活動等、目標は達成され、地域の福祉の向上にもつながった。地区社協との連携を図り地域の老人会や地区のサロンにも数多く参加した。地域住民との交流を図ると共に、介護予防の必要性及び在宅介護支援センターの活動の周知を行った。また、地域ぐるみネットワークの一環として、住み慣れた地域で安心して暮らせる町づくりをテーマとする活動や、認知症の方や家族を応援する認知症キャラバンメイトとしての活動も行い、27年度は5回の「認知症サポーター養成講座」を開催することができた。また、認知症カフェの開催も実現し、

認知症の方への理解のある地域を目指すことに力を入れることが出来た。28年度も変わらず継続していく。

(5) 介護予防の取り組み

27年度も白井市の施策に合わせ介護予防に積極的に取り組んだ。

各地区で開催されるいきいきサロンや老人会に参加し、元気に老いるための情報を入れた話や体操・血圧測定を行っている。また、高齢者向けの健康体操や頭の体操を継続的に行う事で、自立支援の効果が現れてきている。今まで介護予防教室への参加に積極的でなかった方も、血圧測定や健康相談に自ら来るようになるなど、介護予防としての効果は大きくなってきている。その反面、自力で来ることが難しくなる高齢者も多くなり実際の参加人数は減少傾向にあるのも事実。声掛けいただいた地域のサロンに積極的に参加し、地域の住民及び多数の高齢者との交流に力を入れた。また、前年度から継続している在宅介護支援センター菊華園独自の「介護予防サロン」[地域交流サロン]を企画・実施することができた。今年度は計11回開催でき、参加された方々にはとても好評であった。今後も現在の活動の継続と介護予防への前向きな取り組みをしていく。

3 年間実績報告

I 年間相談

(1) 対象者年齢、男女別件数

年齢	男	女	合計
64歳以下	2	1	3
65歳～74歳	15	17	32
75歳以上	57	80	137
不明	0	0	0
合計	74	98	172

(2) 相談者・支援者属性

相談者・支援者属性	合計
1 本人	71
2 同居の家族	38
3 別居の家族・親族	9
4 知人・近隣住民	0
5 他の在宅介護支援センター・ 他市町村の地域包括支援センター	2
6 社会福祉協議会	2
7 介護保険施設等	0
8 居宅サービス提供事業者	3
9 ケアマネジャー	0
10 児童民生委員	4
11 医療機関	12
12 法律・後見等専門機関や専門職	0
13 警察署	0
14 市役所・地域包括支援センター等	30
15 その他関係機関	1
合計	172

(3) 相手からの連絡方法・在宅介護支援センターの対応方法

相手からの連絡方法	
1 電話	91
2 面接	9
3 情報提供	7
4 FAX	0
5 郵便	0
6 メール	0
合 計	107

対応方法	
1 電話	33
2 情報聞き取り	0
3 情報提供	1
4 訪問	29
5 FAX	1
6 郵便	1
7 メール	0
8 カンファレンス	0
合 計	65

(4) 相談支援内容

相談支援内容	
1 高齢者虐待	0
2 成年後見制度	0
3 権利擁護全般	0
4 消費者被害	0
5 介護保険サービス	38
6 住宅改修・福祉用具	9
7 介護全般	10
8 福祉制度	28
9 年金・保険・経済関係	0
10 医療・保健・健康	21
11 認知症	9
12 精神疾患	0
13 生活環境	45
14 高齢者の住まい	7
15 その他	8
合 計	172

(5) 時間別件数

時間別件数	
1 6時～8時30分	0
2 8時30分～17時15分	168
3 17時15分～21時	4
4 21時～6時	0
合 計	172

(6) 曜日等別件数

曜日等	
1 月～金曜日	167
2 土・日曜日	5
3 祝日	0
合 計	172

(7) 世帯分類

世帯分類	
1 独居	57
2 高齢者のみ世帯	51
3 日中独居	0
4 その他	64
合 計	172

(8) 相談支援対象者の小学校区

小学校区	
1 第一小	43
2 第二小	10
3 第三小	0
4 清水口小	1
5 大山口小	4
6 南山小	0
7 七次台小	59
8 池の上小	4
9 桜台小	48
10 市内（学区不明）	0
11 市外	3
合 計	172

(9) 相談実人員

実人員数
62

(10) 相談支援の事後

事 後	
1 在支継続	144
2 他機関引継	28
3 経過観察	0
4 終了	1
合 計	172

II 申請代行件数

(1) 保健福祉サービス申請代行件数

事 業 名		件数
在宅 福祉 サー ビス	緊急通報装置の貸与	3
	徘徊探索装置の貸与	0
	軽度生活援助サービス	1
	給食サービス	0
	外出支援サービス	0
	寝具乾燥消毒サービス	0
	訪問理美容サービス	0
	紙おむつの支給	0
	住宅改造費助成	0
	福祉タクシー事業	0
	介護支援型短期宿泊(ショートステイ)	0
介 護 保 険 申 請		15
そ の 他		0
合 計		19

III その他 独自活動の状況

(1) 資質向上

相談員の研修会への参加

月	参加した 研修会 回数	延参加職員数
4月	0	0
5月	0	0
6月	1	1
7月	1	1
8月	0	0
9月	3	3
10月	0	0
11月	0	0
12月	0	0
1月	1	1
2月	1	1
3月	1	1
合計	8	8

(2) 在宅介護支援センターの周知

啓発・相談会等

月	行事・相談会 等回数	延参加者数
4月	3	52
5月	5	48
6月	5	83
7月	5	71
8月	0	0
9月	2	40
10月	3	46
11月	3	62
12月	3	78
1月	5	40
2月	6	53
3月	3	56
合計	43	629

(3) その他の活動

月	内 容
4月	◎連絡調整会議・◎ふれあい会議・◎桜台地区社協総会
5月	◎連絡調整会議・◎第一小学校区総会・◎七次台中学校区総会
6月	◎連絡調整会議・◎ふれあい会議・◎認知症対策委員会
7月	◎連絡調整会議・◎認知症サポーター養成講座・◎ふれあい会議
8月	◎連絡調整会議・◎認知症対策委員会
9月	◎連絡調整会議・◎ふれあい会議・◎多職種会議
10月	◎連絡調整会議・◎認知症対策委員会・◎ふれあい会議
11月	◎連絡調整会議・◎地域包括システム地域ケア会議・◎ふれあい会議
12月	◎連絡調整会議・◎認知症対策委員会・◎ふれあい会議
1月	◎連絡調整会議・◎ふれあい会議・◎認知症サポーター養成講座
2月	◎連絡調整会議・◎認知症サポーター養成講座・◎認知症対策委員会・◎ふれあい会議◎認知症対策委員会
3月	◎連絡調整会議・◎多職種連携研修会・◎認知症サポーター養成講座・ふれあい会議

ケアハウス菊華園

運営及び全体について

平成27年度において入居者数は、3人退去・1人新規入居があった。退去者の内、1名は同法人内特別養護老人ホーム、1名は在宅、1名は入院後死亡となる。

現入所者も半数以上が要支援・要介護の認定がついているが、入居希望者も要介護状態の方々が増えてきている。

介護予防では、「体操クラブ」と脳活性化のため「脳トレーニングクラブ」を継続できており、参加者も多く楽しみながら出来ていて、また、お茶を飲みながら談話しコミュニケーションを取る場ともなっている。

(表1) 月別入居状況

区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在居者数	25	25	25	25	25	24	24	25	24	23	23	23
待機者	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

(1日現在)

(表2) 地域別入居者状況

地 域		男 性	女 性	合 計
千葉県	白井市	1	10	11
	松戸市	0	1	1
	柏市	0	1	1
	船橋市	2	0	2
	佐倉市	1	0	1
	印西市	0	(1)	(1)
	習志野市	1	0	1
	鎌ヶ谷市	0	1	1
	四街道市	1	0	1
	成田市	0	(1)	(1)
福井県	福井市	0	1	1
東京都	中野区	0	(1)	(1)
宮城県	石巻市	0	1	1
埼玉県	三郷市	0	1	1
大阪府	堺市	0	1	1
合計		6	17 (3)	23 (3)

()は平成27年度退去者

(表3) 退去状況

区分	男性	女性	合計
自宅	0	1	1
他施設	0	1	1
入院	0	0	0
死亡(入院中)	0	1	1
合計	0	3	3

(表4) 年齢別入居者状況

性別	最低年齢	最高年齢	平均
男性	76	84	80
女性	75	100	86.2
全体平均年齢	84.6		

(平成28年3月31現在)

(表5) 在宅福祉サービス利用状況

区分	男性	女性	合計
デイサービス	3	10	13
ホームヘルプサービス	2	12	14
合計	5	22	27

(平成27年度退去者全て含む)

(表6) 要介護認定状況

状況	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護1 ↓ 要介護2	要介護1 ↓ 要介護3	要支援1 ↓ 要介護1	要支援1 ↓ 要支援3
人数	6	8	4	2	2	1	2	1

(平成27年度退去者全て含む)

区分	自立	要支援	介護度1	介護度2	介護度3以上	合計
人数	6	8	5	3	1	23

(平成28年3月31日現在)

(表7) ケアサービス利用人数(送迎)

区分	回数	区分	回数
病院(往復)	248	病院(片道)	4
買い物・美容院・その他	17	買い物(片道)	1
清掃	1	受薬	1
市役所・駅・銀行	5	駅(片道)	1
合計			278

(表8) 行事実績状況

行事名	実施日	場所	参加者数
お花見＆外食	4/6	常盤平・桜台ドライブ&ばんどう太郎	15
佐倉チューリップ祭り	4/17	佐倉ふるさと広場	8
バスハイク	5/18	佐倉草笛の丘	7
おやつイベント	6/11	ケアハウス食堂	11
防災訓練	6/11	菊華園内	12
ホテルバイキング	7/6	成田ヒルトンホテル	9
納涼祭	7/25	菊華園駐車場	25
おやつイベント	8/20	菊華園内	10
買い物ツアー	9/11	千葉ニュータウンイオン	4
敬老会	9/21	白井市文化ホール	3
白寿お祝い	10/7	ケアハウス娯楽室	17
バスハイク	10/23	川越	8
外食ツアー	11/13	はな膳	8
忘年会	12/8	ケアハウス食堂	23
餅つき	12/28	特養食堂	2
買い物ツアー	12/21	千葉ニュータウンイオン	5
初詣	1/1	鳥見神社	6
買い物ツアー	1/12	千葉ニュータウンイオン	3
買い物ツアー	1/26	千葉ニュータウンイオン	4
買い物ツアー	2/9	千葉ニュータウンイオン	4
防災訓練	2/18	菊華園内	16
買い物ツアー	2/23	千葉ニュータウンイオン	3
買い物ツアー	3/8	千葉ニュータウンイオン	2
買い物ツアー	3/22	千葉ニュータウンイオン	1
花見	3/30	佐倉城址公園・銚子丸	11

(表9) クラブ活動実施状況

クラブ名	実施回数	参加者延人数	ボランティア延人数
アーコーデイオン	7	42	8
合 計	7	42	8

菊華クラブ

内 容	実施回数	参加者延人数
脳トレ	37	201
カラオケ	4	26
図書貸し出し	36	135
体 操	83	479
合 計	160	841

(表10) 年間入院診療科別延人数

区 分	延日数	人 数
内 科	46	3
脳外科	27	1
整形外科	129	1
眼 科	2	1
合 計	204	6

夢の庄デイサービスセンター

1 利用状況

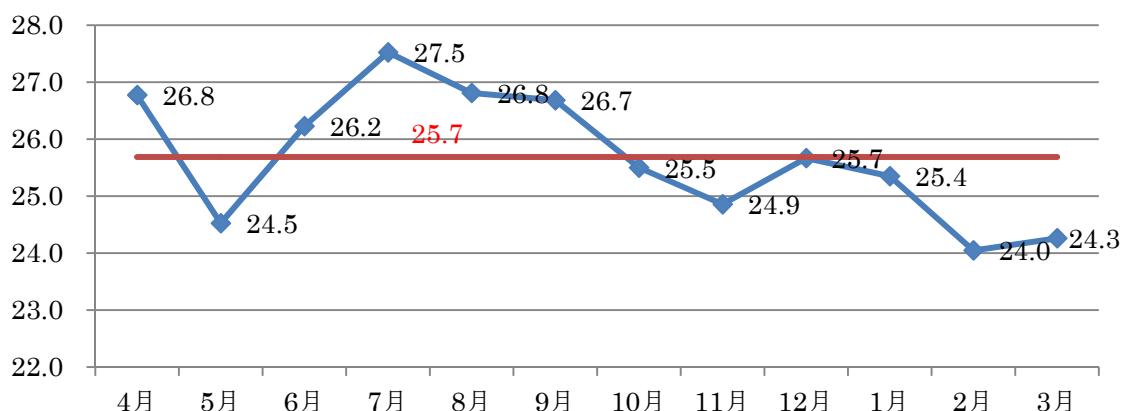
1日の平均利用者数は25.7人となった。今年度の目標利用者数27.0人に対し目標達成することができなかった。

原因としては、長期の入院での欠席や、新規利用者の少なさがあげられる。

(表1) 年間利用状況表

実働日数	実人数	利用者延数	1日平均	利用率
4月	22日	60人	589人	26.8人
5月	21日	59人	515人	24.5人
6月	22日	59人	577人	26.2人
7月	23日	63人	633人	27.5人
8月	21日	61人	563人	26.8人
9月	22日	61人	587人	26.7人
10月	22日	61人	561人	25.5人
11月	21日	56人	522人	24.9人
12月	21日	57人	539人	25.7人
1月	20日	56人	507人	25.4人
2月	21日	54人	505人	24.0人
3月	23日	53人	558人	24.3人
合計	259日	698人	6656人	25.7人
				85.6%

1日平均利用者数



2 介護度別利用実人数

要支援の割合は少なく、介護は全体の8割を占めている。

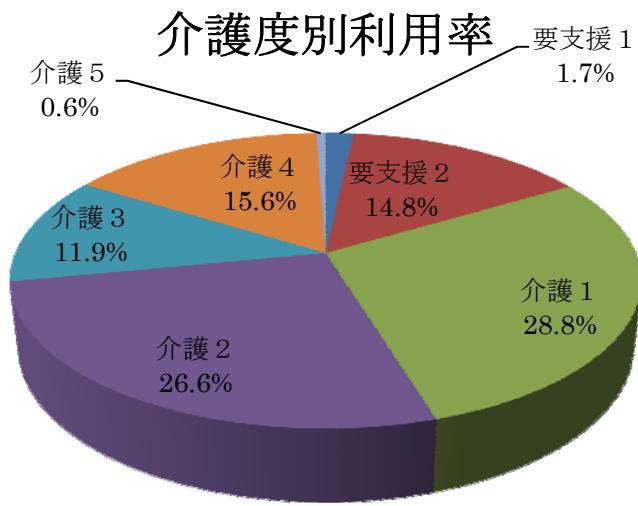
介護度1、2の利用率が多く全体の5割を占めており、介護度が重くなるにつれて利用は減っている。

(表2-1) 介護度別利用実人数

要支援1	要支援2	計	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	合計	
4月	1	9	10	17	15	8	10	0	50	60
5月	1	8	9	16	16	8	10	0	50	59
6月	1	9	10	18	16	7	8	0	49	59
7月	1	10	11	18	16	8	10	0	52	63
8月	1	10	11	19	14	7	10	0	50	61
9月	1	10	11	17	15	8	10	0	50	61
10月	1	9	10	16	15	8	10	0	49	59
11月	1	9	10	14	16	6	10	0	46	56
12月	1	8	9	17	15	6	9	1	48	57
1月	1	8	9	17	14	6	9	1	47	56
2月	1	7	8	15	17	6	7	1	46	54
3月	1	6	7	17	17	5	6	1	46	53
合計	12	103	115	201	186	83	109	4	583	698

(表2-2) 介護度別延利用者数

要支援1	要支援2	計	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	合計	
4月	4	67	71	145	176	106	91	0	518	589
5月	5	51	56	124	161	90	84	0	459	515
6月	4	66	70	144	202	79	82	0	507	577
7月	5	74	79	164	203	74	113	0	554	633
8月	4	73	77	151	170	59	106	0	486	563
9月	5	74	79	156	178	68	106	0	508	587
10月	4	66	70	137	179	71	104	0	491	561
11月	4	62	66	126	178	53	99	0	456	522
12月	4	58	62	155	172	53	90	7	477	539
1月	4	55	59	144	154	63	83	4	448	507
2月	4	45	49	144	181	53	68	10	456	505
3月	5	44	49	169	201	65	69	5	509	558
合計	52	735	787	1759	2155	834	1095	26	5869	6656



3 新規・廃止者数

新規で9名が利用され、廃止者12名と新規利用者よりも廃止者が上回っている。8～11月と新規利用者の無い月が続いている。



4 廃止理由

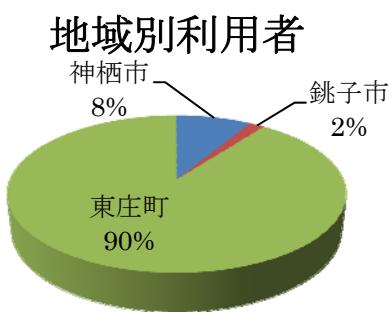
今年度の廃止者数12名と減少している。施設入所された方が減っているが、亡くなった方が増えている。

(表3)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
死亡	11名	3名	5名
施設入所	3名	6名	3名
長期入院	1名	1名	2名
その他	4名	1名	2名
合計	19名	11名	12名

5 地域別利用者率

東庄町の利用者が9割近くを占めており、近場だと安心して出来るからだと考えられる。



6 入浴

個々の状態に応じた対応方法で、安全に身体の清潔保持と気持ちよくゆったりと入浴できる時間を作った。

入浴されない理由としては、自宅で入浴されてたり体調不良によって入浴サービスを利用されなかつたりすることがあげられる。

(表4-1) 入浴利用者延数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
利用者数	589	515	577	633	563	587	561	522	539	507	505	558	555
入浴者数	507	448	496	539	485	492	477	426	434	410	407	464	465
入浴率	86.1	87.0	86.0	85.2	86.1	83.8	85.0	81.6	80.5	80.9	80.6	83.2	83.9

(表4-2) 入浴別利用者延数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
男性	115	106	108	111	100	103	106	100	97	94	105	104	104
女性	392	642	388	428	385	389	371	326	337	316	302	360	386
一般浴	319	287	337	369	338	351	328	280	286	285	277	336	316
リフト浴	188	161	159	170	147	141	149	146	148	125	130	128	149
リフト率	37.1	35.9	32.1	31.5	30.3	28.7	31.2	34.3	34.1	30.5	31.9	27.6	32.1

7 食事

残存機能を生かし、可能な限り自力摂取できる環境を整え、楽しく食事ができるように支援し、体調の変化や嗜好に沿って、利用者のニーズに合わせた食事を提供することができた。

(表5) 食事提供延数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	589	515	577	633	563	587	561	522	539	507	505	558
提供数	588	514	577	633	562	585	558	522	530	506	505	558
1日平均	26.7	24.5	26.2	27.5	26.8	26.6	25.4	24.9	25.2	25.3	24.0	24.3
利用率	99.8	99.8	100	100	99.8	99.7	99.5	100	98.3	99.8	100	100

※利用者数と提供数の差異の多くは、午前中のみの利用者の分である。

8 年間行事

今年度は、観光地としても有名な場所へ出掛け、観光気分を感じられる様な行事を企画し、提供する事ができた。多くの方が参加され大変好評であった。

また、季節や社会的生活を体感出来るようなプログラムを、日々のレクリエーションの中で取り入れ、生活の中で「ハリ」「楽しみ」につながる様な行事を企画・実施した。

(表6) 年間行事

実施日		行事名	実施場所	延参加人数
4月	8~10	花見	旭市 袋公園	38名
5月	7~8	つつじ鑑賞	東庄町雲井岬（弁当持参）	43名
6月	10~12・15~17	あやめ見物と潮来道の駅	前川あやめ園/潮来道の駅	38名
7月	6・8	お菓子作り	施設内	80名
8月	5~7	七夕見物	旭市 中央商店街	36名
9月	7	歌謡ショー(慰問)	施設内（ショート合同）	36名
	21~23	敬老会	施設内	75名
10月	12・13	運動会	施設内	50名
	21・22	お菓子作り	施設内	51名
11月	11・18	佐原道の駅と菊見物	佐原道の駅/香取神宮	33名
12月	9	餅つき大会	施設内	25名
	24・25	クリスマス会	施設内	49名
1月	13~15・20~21	初詣	東庄町 東大社	32名
2月	10~12・16~18	外出喫茶	磯山イチゴ園	28名
3月	15~16	お菓子作り	施設内	45名
	23	歌謡ショー（慰問）	施設内（ショート合同）	39名

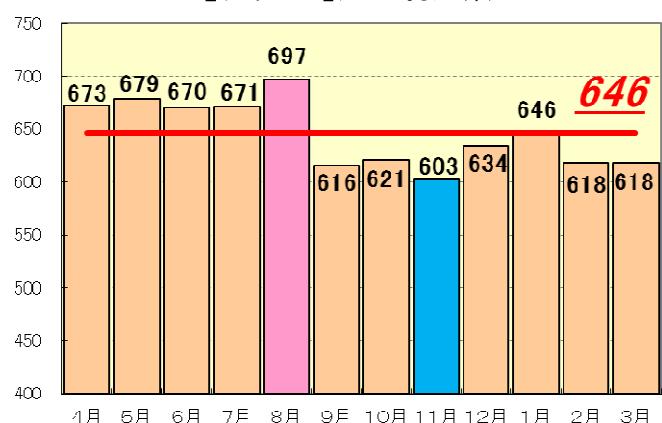
夢の庄ショートステイサービス

1 利用状況

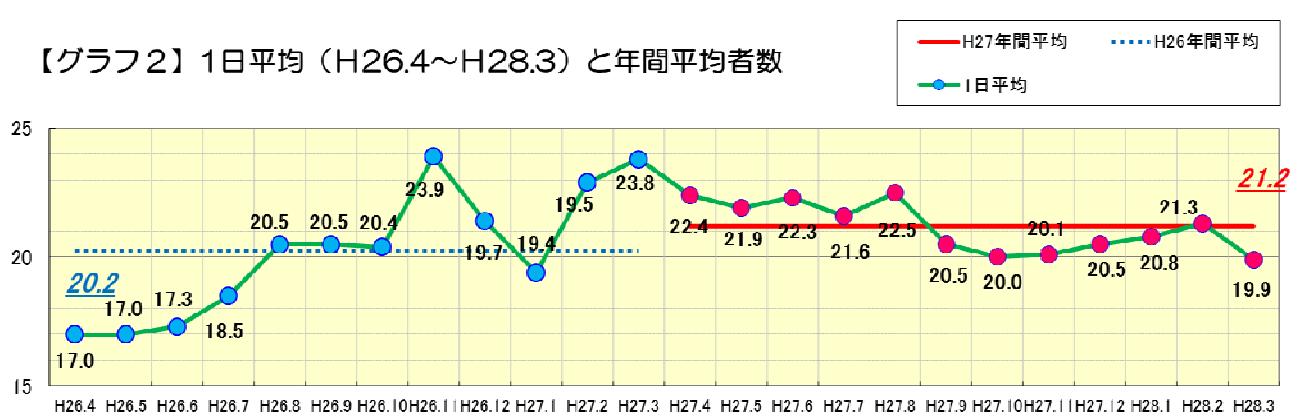
(表1) 利用実績一覧

	実働日数	実人数	延べ利用数	1日平均	利用率
4月	30日	58	673	22.4	80.1%
5月	31日	63	679	21.9	78.2%
6月	30日	63	670	22.3	79.8%
7月	31日	60	671	21.6	77.3%
8月	31日	63	697	22.5	80.3%
9月	30日	65	616	20.5	73.3%
10月	31日	62	621	20.0	71.5%
11月	30日	59	603	20.1	71.8%
12月	31日	57	634	20.5	73.2%
1月	31日	57	646	20.8	74.4%
2月	29日	60	618	21.3	76.1%
3月	31日	56	618	19.9	71.2%
合計	366日	723	7746	21.1	75.5%

【グラフ1】延べ利用数



【グラフ2】1日平均 (H26.4～H28.3) と年間平均者数



昨年度後半に数字は盛り返したものの、H27.9からは新規人数が増えているにも関わらず、長期利用者の入所などで数字が思うように増えずに減少傾向となってしまった。
人員体制の整備と新規利用者獲得への戦略が課題となっている。

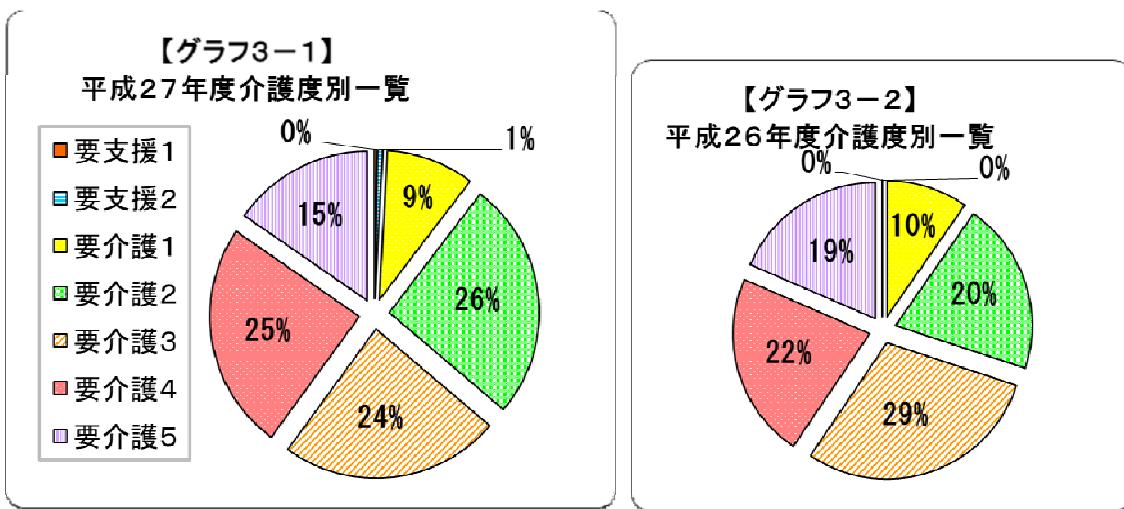
2 介護度別

(表2) 介護度別利用実人数

＼	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	合 計
4月	0	0	0	3	17	14	13	11	58	58
5月	0	0	0	4	21	16	12	10	63	63
6月	0	0	0	7	18	17	11	10	63	63
7月	0	0	0	6	17	17	12	8	60	60
8月	0	1	1	5	18	17	15	7	62	63
9月	1	1	2	6	15	17	18	7	63	65
10月	0	1	1	7	17	11	15	11	61	62
11月	0	0	0	7	16	12	16	8	59	59
12月	0	0	0	5	12	15	16	9	57	57
1月	0	0	0	5	12	15	16	9	57	57
2月	1	0	1	7	11	11	19	11	59	60
3月	0	1	1	7	13	10	15	10	55	56
合 計	2	4	6	69	187	172	178	111	717	723

(表3) 介護度別利用者延数

＼	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	合 計
4月	0	0	0	40	113	228	131	161	673	673
5月	0	0	0	20	161	204	129	165	679	679
6月	0	0	0	41	146	188	131	164	670	670
7月	0	0	0	37	138	179	158	159	671	671
8月	0	2	2	35	115	210	166	169	695	697
9月	2	2	4	43	88	160	177	144	612	616
10月	0	8	8	69	123	107	200	114	613	621
11月	0	0	0	58	104	118	204	119	603	603
12月	0	0	0	53	93	158	223	107	634	634
1月	0	0	0	36	99	153	235	123	646	646
2月	2	0	2	50	88	103	241	134	616	618
3月	0	4	4	52	79	116	257	110	614	618
合 計	4	16	20	534	1347	1924	2252	1669	7726	7746



昨年度と比較すると介護2と介護4の割合が増えているが、介護3と介護5の割合は減っているため、平均介護度も3.2から3.1とやや軽度化している。また昨年度は予防の依頼が0件だったが、今年度は6件とやや増加している。

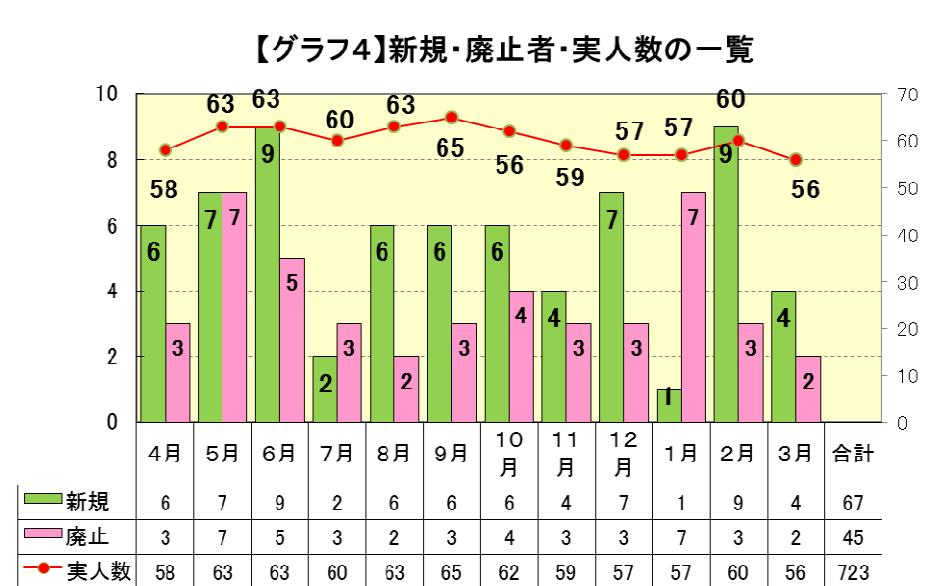
施設入所への移行が早期化していることは明確なため、重度の方だけでなく長く利用してもらえる可能性がある軽度者への受け入れも積極的に行っていく必要がある。

3 新規・廃止者の一覧

【グラフ4】は、年間の新規・廃止者数をグラフにしたものである。

新規者数は67名、廃止者数は45名と新規数は昨年と比較すると大きく上回ったが、実人数と比較しても、新規数の割合は少ないため、固定客の利用が数字を大きく占めていることが分かる。

このことから新規獲得も大切だが、その後の固定客化をするための具体案を考え、実行していく必要がある。

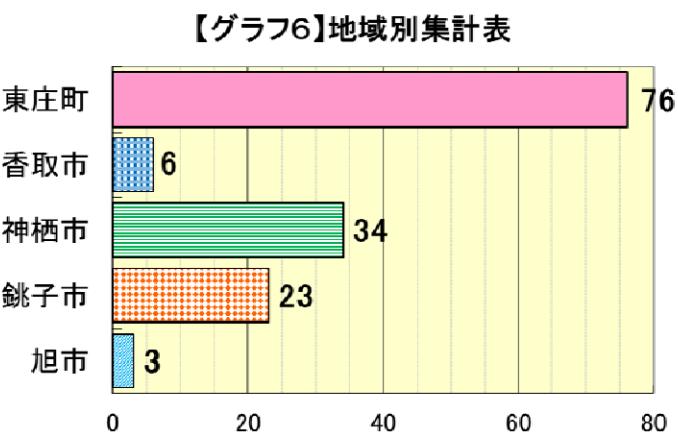


【グラフ5】は、廃止者の内訳をグラフにしたものである。入所での廃止が死亡での廃止よりも高い数値なっており、入所となる利用者の多くは長期利用者である割合が高いため、数字への影響も大きい。



4 地域別集計

【グラフ6】は、1年間に利用された方を住んでいる市町村ごとに分類したグラフである。東庄町 76 名、神栖市 34 名と利用者の大多数を占めている。特に東庄町の占める割合が年々増加しているため、今後も地域行事などに積極的に参加し、地域に根差した夢の庄をアピール



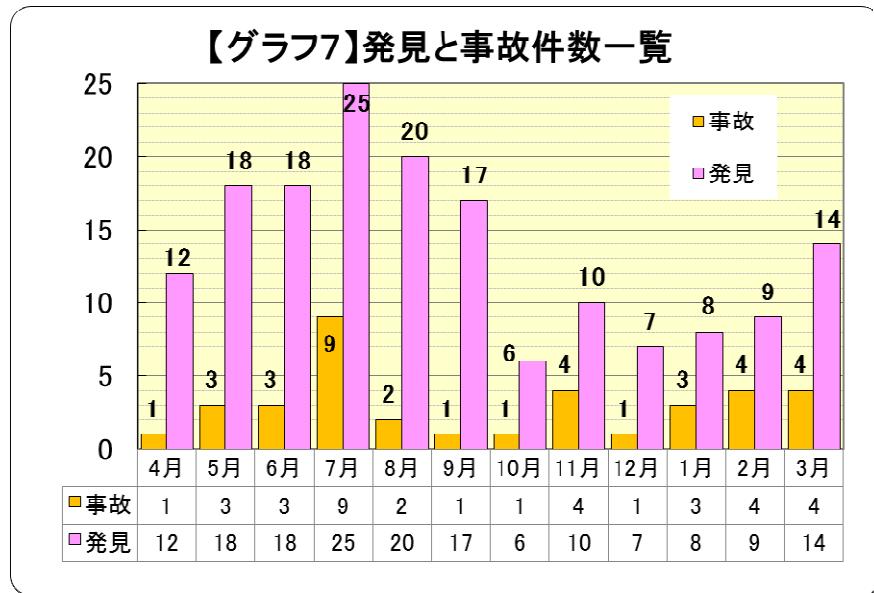
していきたい。

5 委員会活動

事故対策委員会

○事故報告書とヒヤリハット報告のまとめ、対応策の検討と徹底

年間の事故に関する集計一覧は下記の通りである。



昨年度と比較すると発見件数が大幅に増えており、特に「内出血報告書」「引っ搔き傷報告書」を導入したことで、内出血発見件数は54件→106件、引っ搔き傷発見件数は1件→21件と増えている。これは身体観察への意識が高める効果があったと考えられる。

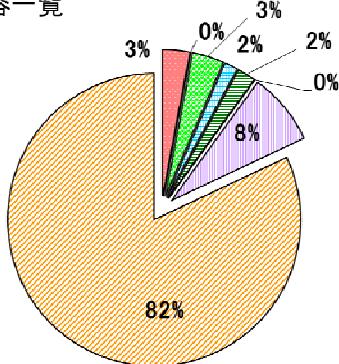
また5月～8月、特に7月に発見・事故ともに多く発生している。年間を通して利用者数が多い時期であるためと考えられるが、利用者数が増えても安全にサービスを提供出来ることが当たり前としていく必要がある。

しかし、昨年度件数が多くなった冬場には件数を減少させることができた。これは昨年度の事故内容を分析して勉強会を行った成果だと考えられる。

	転倒	転落	ずれ落ち	誤薬	介助時	誤嚥	その他	発見	合計
4月							1	12	13
5月	1		1	1				18	21
6月	1				1		1	18	21
7月	1			1	1		6	25	34
8月	1		1					20	22
9月			1					17	18
10月			1					6	7
11月	1						3	10	14
12月			1					7	8
1月	1		1				1	8	11
2月					2		2	9	13
3月			1	1			2	14	18
合計	6	0	7	3	4	0	16	164	200

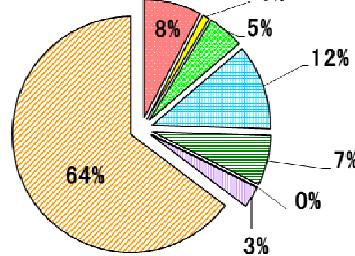
【グラフ8-1】

平成27年度事故内容一覧



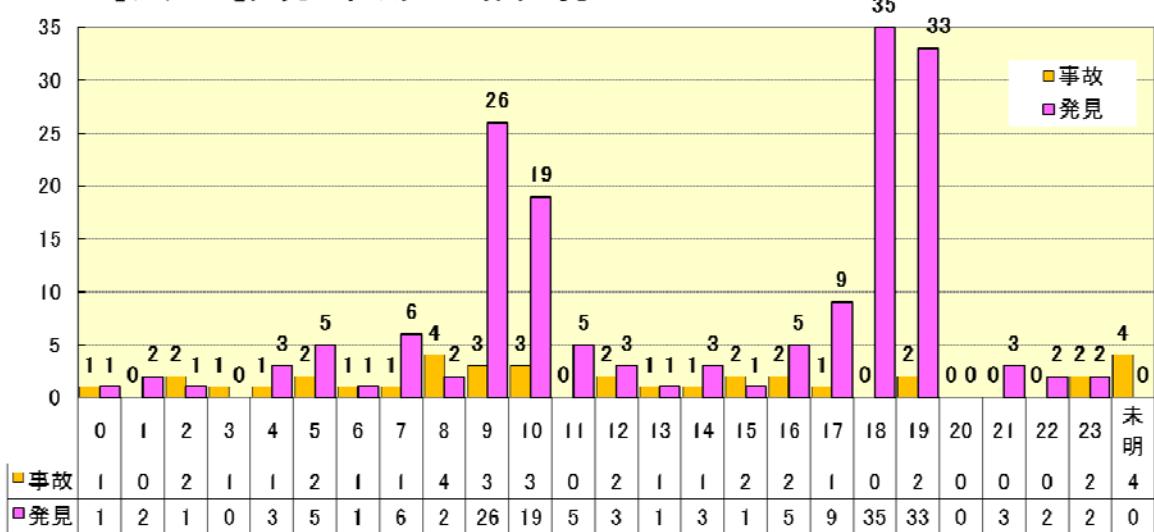
【グラフ8-2】

平成26年度事故内容一覧



今年度の事故対策委員会の目標を「誤薬〇」としていたが、残念ながら3件という結果となってしまった。しかし昨年度の12件(12%)→3件(2%)へ減少させることは出来た。これは昨年度の失敗を生かし、勉強会や声掛けを行うことで与薬に対する意識付けを行ってきた成果である。

【グラフ9】発見と事故発生時間一覧



9時10時に多い理由としては入浴時の身体チェックによる発見が多数を占めるが、入浴者が多い場合は慌ただしくなることが度々あり、その結果、注意不足からの転倒や着脱介助等で問題があり表皮剥離を起こしてしまったとも考えられる。

また18時19時では就寝時の身体チェックと報告書が定着してきたことで発見件数が大きく伸びている。そして、夜勤帯での事故が昨年度は0件に近かったが、今年度はやや増加しているが、これは発見がほとんどで大きな事故はなかったため、夜勤者の努力が伺える。

身体拘束ゼロ委員会

- 身体拘束ゼロ便り発行
- 個別対策シート作成と更新

美化委員会

- コスト削減の周知徹底
- 職場環境整備の徹底

感染症対策委員会

- 感染対策の徹底（実技研修、実技試験の開催）

ケア対策委員会

- センサー、エアマット、布団対応などの利用者個別の対応一覧表の作成・更新
- ケアプラン作成
- 階段での避難誘導訓練の開催

緊急時対策委員会

- 緊急時連絡網作成・更新および、実施訓練
- 避難訓練の実施
- 緊急時の必要物品の整備と管理

研修委員会

- 職場内研修の計画、実行
- 職場外研修の情報収集、職員選定

開催月	研修内容
4月	介護保険制度について
4~6月	介護職のための病気と薬の基礎知識～外部研修参加後に開催～
5~6月	人間力向上研修 ※外部研修参加後に開催
8月	認知症について ※認知症マニュアルをもとに講義研修
9月	身体拘束について ※事例をもとに検討会
8月/3月	避難訓練実技研修（階段による避難誘導）
11月	事故対策について ※昨年度の事故事例をもとにグループワーク
10~12月	感染対策研修 ※講義後実技試験
隨時	医学知識について ※看護による講義後、ペーパーテスト
隨時	介護技術：排泄ケア/移乗/着脱/入浴介助 ※実技試験
隨時	福祉用具（エアマット、車椅子等）使用法について ※実技指導
随时	リスクマネジメント研修：緊急時電話対応&救命措置シミュレーション ※夜勤・宿直対応者全員に実技試験
随时	P E G研修/水銀計研修 ※実技試験
随时	新人研修 ※実技、実演指導を中心としたカリキュラムに沿った指導

6 年間行事について

計画行事はもちろん、計画外の外出活動も柔軟に企画し、またボランティアも積極的に受け入れることで、地域交流にも繋がった。

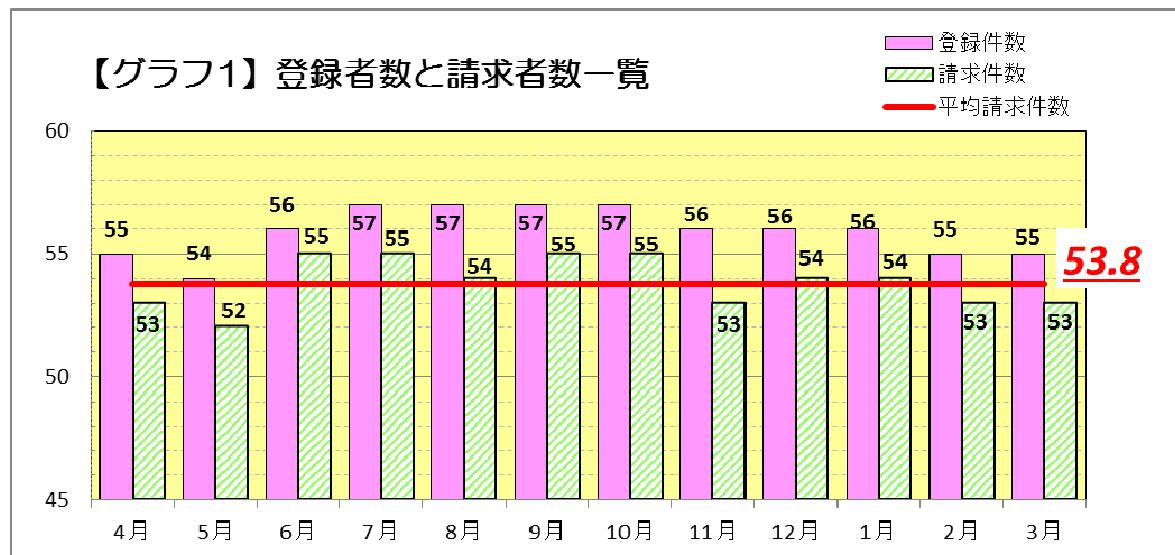
(表3)

実施日	行事名	実施場所	延参加人数
4月	1~3・5~6	お花見 長照寺/東庄病院跡/ 旭袋公園/城山公園	18名
	24・29	ホットケーキ作り 施設内	20名
5月	15・30	ドライブ 波崎海岸/犬吠崎海岸	7名
	14・22・27	日帰り旅行 旭かんぽの宿/道の駅玉造	17名
6月	17・27	運動会 施設内	33名
7月	16・28	流しそうめん 施設内	23名
	24	ドライブ 旭方面	4名
	30	砂の彫刻見物 飯岡海岸	5名
8月	3・4	旭市七夕見物 旭市街	10名
	8	盆踊りと夕市見学 東庄町役場	6名
	22	夏祭り 施設内	23名
9月	26	敬老会バイキング 施設内	24名
	29	ドライブ 神栖市内～銚子方面	7名
10月	29	ハロウィン ハンドベル鑑賞 施設内	12名
11月	3	東庄ふれあい祭り 東庄町公民館/笹川小	8名
	5	ドライブ 香取神宮/佐原道の駅 銚子ウォッセ	10名
	18・23・24・27・28	外食&買い物ツアー 銚子イオン	16名
12月	5	ドライブ 波崎漁港	5名
	12	餅つき 施設内	24名
	18	ケーキバイキング 施設内	16名
	12月上旬	クリスマス飾り作り 施設内	45名
1月	1月上旬	絵馬飾り作り 施設内	43名
	1~4・6~9・11・ 13・16・19・28	初詣 東大社/長照寺/諏訪神社	43名
2月	3	節分 施設内	15名
	14・21	いちご大福作り 施設内	22名
	19	ドライブ 旭道の駅	3名
3月	3	ひな祭り会 施設内	13名
	29	ドライブ 銚子～神栖～東庄	3名

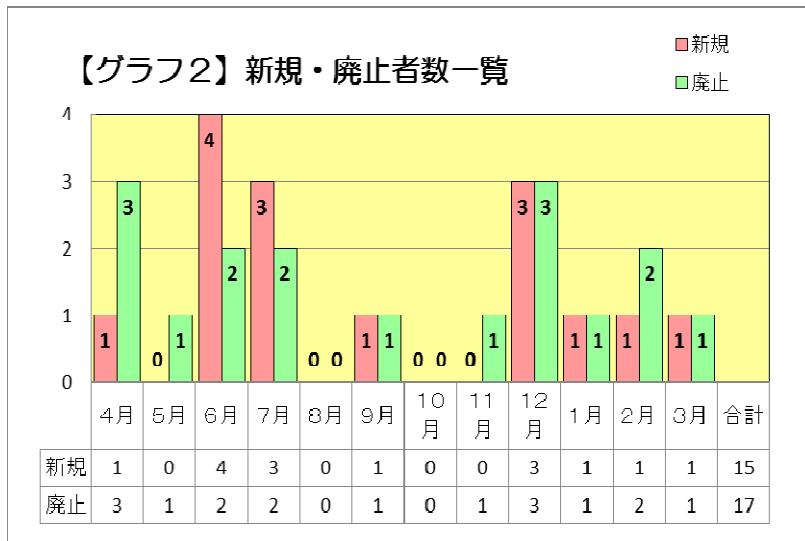
夢の庄居宅介護支援センター

1 登録者と請求者

【グラフ1】は登録者と請求数の一覧である。新規依頼を積極的に受けることで昨年度の年平均が52.3件だったのに対し、今年度は53.8件と増やすことができた。



2 新規・廃止者の一覧



(表1)

年度	26年度	27年度
死亡	6	10
入所	5	5
入院	2	0
その他	3	2
合計	16	17

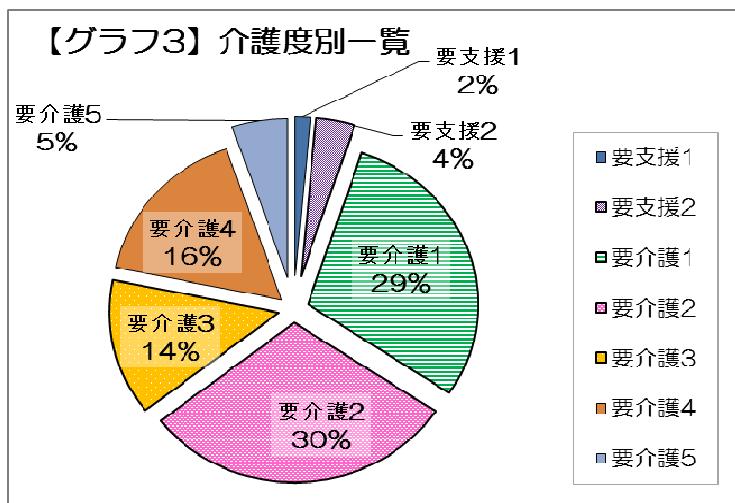
年間の新規15名に対し、廃止者は17名であった。廃止者の理由は、昨年度と変わらずやはり死亡による廃止が多く、ついで入所となっている。

新規よりも廃止が上回ってしまったが、入院の長期化による未提供などの実数が前年度よりも減少しているため、実際の請求件数は前年度よりも上回ることが出来た。

3 要介護度別利用者

前年度に引き続き、介護度1、2の方で約6割を占めている。新規依頼に関しては前年度と

比較すると、入院時に申請をして介護3以上となった方を受け入れることは増えているが、次回更新申請時に認定が軽くなった方が多かった。



4 市町村別登録者数

(表2)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東庄町	50	49	51	52	52	52	52	51	51	51	50	50
予防	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3
神栖市	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	58	57	58	60	60	60	60	59	59	59	58	58

要介護から要支援となった場合でも引き続き担当し、廃止があった場合でも新規依頼を積極的に受けているため登録者数に大きな変動はなかった。

5 事業者別利用者数一覧（上段/数：下段/%）

(表3)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
通所介護	夢の庄	26	26	25	27	25	26	24	23	23	24	23	23	24.5
		65.0	65.0	64.1	67.5	65.8	70.3	60.0	59.0	60.5	63.2	60.5	57.5	63.2
	その他	14	14	14	13	13	11	16	16	15	14	15	17	14.3
		35.0	35.0	35.9	32.5	34.2	29.7	40.0	41.0	39.5	36.8	39.5	42.5	36.8
合計		40	40	39	40	38	37	40	39	38	38	38	40	38.9
短期入所	夢の庄	11	11	15	12	16	14	13	13	9	10	11	9	12
		91.7	84.6	93.8	85.7	88.9	87.5	86.7	86.7	81.8	90.9	84.6	81.8	82.8
	その他	1	2	1	3	3	3	3	3	3	2	3	3	2.5
		8.3	15.4	6.3	20.0	15.8	17.6	18.8	18.8	25.0	16.7	21.4	25.0	17.2
合計		12	13	16	15	19	17	16	16	12	12	14	12	14.5

特別養護老人ホームアンスリール

1 入退所状況

(表1) 月別入退所者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
入 所	1	1	0	1	1	1	6	1	3	3	3	1	22
退 所	1	0	2	1	0	0	3	3	0	1	3	1	15

(表2) 退所理由別内訳

退所理由	肺炎の為入院	心不全の為入院	脳梗塞の為入院
人數	7	7	1

(表3) 入所者申込者数

平成28年度3月31日現在	40
---------------	----

2 実績

(表1) 月別在所者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平 均
55	56	54	54	55	56	59	57	60	62	62	62	57.7

(表2) 月別在所者延数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
1652	1736	1654	1699	1690	1664	1817	1741	1811	1887	1781	1910	21042

(表3) 月別入院日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
6	58	65	58	52	58	66	77	88	101	124	96	849	70.8

(表4) 月別外泊日数（入院以外）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
0	2	0	5	0	6	0	0	0	0	0	0	13	1.1

(表5) 月別利用者延数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1646	1676	1589	1636	1638	1600	1751	1664	1723	1786	1657	1814	20180

3 入居者の状況

(表1) 保険者別人数

保険者	白井市	印西市	船橋市	世田谷区	木更津市	鎌ヶ谷市	我孫子市	富里市	千葉市若葉区
人 数	37	8	2	2	1	1	1	1	1
比率 (%)	59.7%	12.9%	3.3%	3.3%	1.6%	1.6%	1.6%	1.6%	1.6%

保険者	品川区	台東区	酒々井町	市川市	姫路市	江戸川区	北区	柏市	合 計
人 数	1	1	1	1	1	1	1	1	62
比率 (%)	1.6%	1.6%	1.6%	1.6%	1.6%	1.6%	1.6%	1.6%	100%

(表2) 平均介護度

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
3.5	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.8	3.8	3.8	3.7	3.7	3.7	3.6

(表3) 介護度別人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	1	2	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0
要介護2	4	3	3	3	3	3	2	2	1	2	2	2
要介護3	25	24	24	23	22	22	24	25	24	25	26	26
要介護4	17	19	17	18	20	20	22	21	24	24	25	27
要介護5	8	8	8	9	9	10	10	9	11	11	9	7

(表4) 年齢別の状況

3月31日現在

年齢	~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	合 計
男 性	0	1	1	4	5	4	2	0	0	17
女 性	0	1	2	5	8	15	13	0	1	45
合 計	0	2	3	9	13	19	15	0	1	62

(表5) 平均年齢

男 性	女 性	全体平均
81.9	85.5	84.5

(表6) 日常生活自立度

認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男性	0	1	3	6	2	1	4	0	17
女性	0	6	5	10	11	5	6	2	45
合計	0	7	8	16	13	6	10	2	62

3月在籍者

障害高齢者の日常生活自立度

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男性	0	0	0	10	2	1	4	0	0	17
女性	0	0	1	16	4	8	11	2	3	45
合計	0	0	1	26	6	9	15	2	3	62

3月在籍者

(表7) 入所者介護状況

移動	男性	女性	合計	食事	男性	女性	合計
車椅子	9	33	42	自立	3	12	15
歩行	7	6	13	一部介助	14	29	43
杖歩行	0	1	1	全介助	0	4	4
手引き歩行	1	2	3	合計	17	45	62
歩行器	0	3	3				
合計	17	45	62				

排泄	男性	女性	合計	入浴	男性	女性	合計
自立	3	2	5	見守り	0	0	0
誘導	12	28	40	リフト浴	17	39	56
おむつ交換	2	15	17	特浴	0	6	6
合計	17	45	62	合計	17	45	62

(表8) 診療科目別外来受診者(延人数)

	内科	整形外科	外科	皮膚科	歯科	泌尿器科	脳外科	眼科	循環器科	精神科	救急外来	耳鼻科	リウマチ	呼吸器	口腔外科
北総白井病院	23	11	16	6		34	1				3	1			
白井聖仁会病院	10	10	1	9		7		9			3				
セコメディック病院	8	7					2	23	3	1	1		3	5	
鎌ヶ谷総合病院	14					3	1		6		5				5
千葉北総内科CN									13						
東邦鎌ヶ谷病院	3														
小池病院										6					
白井眼科CN									3						
白井歯科CN					504										
印旛日医大	10			4		2									
千葉白井病院											1				
大野病院	6														
印西総合		1													
八千代病院										16					
合計	74	29	17	19	504	46	4	35	22	23	13	1	3	5	5

(表9) 面会者延人数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
309	346	313	317	327	267	297	348	342	363	301	348	3878

(表10) ボランティア延人数

ボランティア名	傾聴ボランティア	日舞	シニアアンサンブル	コンサートイベント
延人数	33	10	32	2

(表11) 行事参加者延人数

実施月	行事名	参加人数	実施月	行事名	参加人数
4月	花見	33	10月	運動会	26
5月	富士こいのぼり	4	11月	ハロウィン(園児が仮装)	59
	大塚前公園	5		ユニットパーティー	20
6月	アンデルセン公園	9	12月	餅つき	48
	市川動植物公園	4		各ユニットクリスマス会	59
8月	夕涼み会(納涼会)	53	1月	初詣	55
	スイカ割り	25	2月	節分	57
9月	敬老会	57	3月		

(表12) 内部研修参加者数

実施月	研修名	参加者数	実施月	研修名	参加者数
4月	感染症について(肝炎、疥癬、MRSA等)	8	9月	リスク管理(委員会より報告書の書き方、事故検証)	15
6・7月	作業療法士とは(役割と協力体制について)	25	10月	感染症について(嘔吐物の処理方法)	12
6月	褥瘡予防(床ずれ防止環境とは) 講師株/パラマウント	10	2月	ポジショニング(委員会による褥瘡予防について)	19
7月	食中毒(おしごり消毒、残食の処理について)	12	3月	吸引について(看護師による介護現場においての吸引について)	35
7月	陰洗勉強会(陰洗について) 講師株花王	13			

(表13) 防災訓練

実施日	訓練内容	参加者数(入居者・職員・児童)
6月15日	消火・通報・避難・総合	59
11月15日	消火・通報・避難・総合(夜間)	88
3月15日	災害図上訓練(FIG)	16

4 栄養課

(1) 栄養ケアマネジメント

栄養ケア計画を3ヶ月ごとに見直し、更新・変更を行い、家族への説明・同意を頂いた。月に1回ユニットごとに相談員・介護職・医務・作業療法士・管理栄養士が集まり・アセスメント、カンファレンス等を行った。

入居者の低栄養状態をBMI・食事摂取量・血清データより、リスク（低・中・高）判定をし、高リスク2週毎・中リスク1ヶ月毎・低リスク3ヶ月毎にモニタリングを行った。また毎月、体重測定・平均食事摂取量・ハリス式による基礎代謝量に基づいて必要栄養素量の算定を行った。食事環境・食事形態など、多職種と意見を交わしながら入所者の日常の変化の速度に合わせた個別の栄養管理を行った。

(2) 行事食

治療食の献立作成（減塩食・糖尿病食・糖尿病性腎症）特別食（アルギー・潰瘍食）など個別におやつを含めて個別対応を行った。

治療食（減塩食・糖尿病食・糖尿病性腎症）の提供を行い療養食加算が取れた。

＜H27年度実績＞

療養食の種類	人数
減塩	9
糖尿病性腎不全	1
糖尿病	1

(3) 行事食

毎月献立の中に行事食を取り入れ食を通じて四季を感じる食事の提供を行った。

ユニットごと、番街ごとを対象に、季節イベント食（おはぎ・おいなりさん・お鍋・太巻き）誕生日会（焼きそば・お好み焼き・ホットケーキ）など、入居者様が楽しく過ごせるように介護職員と一緒に考え開催する事ができた。

(4) 給食会議

月に1回、ユニット給食会議・保育園給食会議を開催した。

新しい提案や、ルールの見直しを行い、理解を深めよりよい食事の提供につながった。口腔衛生管理体制加算を3月より導入できた。

(5) 凍結含浸

凍結含浸食H27年4月451食からH28年3月898食に多くの入居者様のニーズに応えることができた。

5 個別機能訓練

(1) 実施計画

① 個別機能訓練計画の作成

個別機能訓練計画を3ヶ月ごとに見直し、計画の更新・変更を行い、説明をした上でご家族からサインをいただいた。

② 個別機能訓練の実施

作業療法士：個別機能訓練計画に沿って日常生活の中で機能訓練を実施した。

※別紙 表2参照

介護職員：個別機能訓練計画に沿って日常生活の中で作業療法士指導のもの機能訓練を実施した。実施した内容を記録用紙に記載。

③ 個別機能訓練実施記録

作業療法士：実施した時間・内容や特記事項に関して記録を行った。

介護職員：個別の機能訓練プログラム内容を記載した記録用紙を作成し各ユニットに配布した。記録用紙への時間・実施内容・実施者の記載を依頼。

④ ケースカンファレンスの開催・記録

3ヶ月に1度、他職種合同で実施。入院後や発病、転倒による骨折、身体・精神機能の低下など明らかな変化が生じた場合に、その都度臨時開催し必要に応じて計画書の更新をおこなった。

(2) 集団リハビリの開催

4月より毎月2~3回、作業活動や調理・体操を用いた集団リハビリを企画し実施した。

月	内容（工作・運動）	人数	内容（調理）	人数	参加合計
4月	節句の飾り作り（おりがみ）	14	ロールケーキ作り	13	27
5月			バナナマフィン作り カフェタイム	11 15	26
6月	籠細工	10	蒸しパン作り	12	22
7月	籠細工	10	海の日ゼリー作り	16	26
8月	籠細工	7	アートホットケーキ	13	20
9月	体操とボウリング	18	ピザ作り	15	33
10月	紅葉の切り絵 籠細工	9 9	かぼちゃのおやき	19	37
11月	体操とハンマー投げ クリスマスの飾り作り	24 14	芋煮会	57	95
12月	書初め	27			27
1月	羽子板	20	ハツ橋作り	18	38
2月	お雛様作り	17	クッキー作り	24	41
3月	アクリルたわし作り 体操	12 15	さくら餅作り	12	39

考察

生活の中での楽しみの一つとして集団を利用しての作業活動等を企画・運営してきた。

工作や調理、運動など様々な分野の内容を提示することで、参加してくださる方の幅も広がり、曜日を固定して実施しているものに関しては、入居者様の習慣となりつつある。今後も安全かつ楽しい活動を提供していくように、内容や方法の検討に努めていく。また、入居されている方の精神賦活の一環として、ひとりでも多くの笑顔を引き出していけるように活動を継続していく。

(3) クラブ活動の企画・運営

全入居者様を対象に自由に参加できる活動として、時間・曜日を固定しクラブ活動を企画・運営した。

- ①ラジオ体操：毎週水曜日 14：30～
- ②おりがみクラブ：毎月第1木曜日 13：30～
- ③絵手紙の会：毎月第3木曜日 13：45～

考察

実施日時を固定することで、入居者・職員ともに習慣付けができてきている。また、おりがみクラブで作成したものは施設の正面玄関に展示し、絵手紙に関してはご家族や相手の方に対して実際に郵送しているため、ご家族にも活動内容が理解されやすく、実際に絵手紙が送られてくることを楽しみにされているご家族もおられる。今後、書道などの活動等の希望も聞かれている為、より多くの方に参加し楽しんでいただけるように要望に応じて活動の幅を広げていきたい。

(4) 職員研修会の実施

個別機能訓練・作業療法士の特性についての勉強会を実施した。今後も要請を受けた場合や、研修会が必要と感じたことに対して研修会を企画し実施していく予定。

(5) 職員への技術指導

自ら気づいた点や職員からの要請に応じ、個別機能訓練内容の説明や移乗動作・ポジショニング方法等の検討を行い、専門職としての立場から技術的な指導を行った。

① 個別機能訓練方法の指導

関節可動域練習の方法や、歩行介助の方法など指導を実施した。

② 移乗や体位交換方法の検討

移乗方法や体位交換方法を直接技術指導ならびに、紙面を作成し紙面を用いて周知徹底に働きかけた。

③ ポジショニング方法の検討

車椅子座位やベッド上でのポジショニング方法を検討し、直接指導ならびに、紙面を作成し紙面を用いて周知徹底に働きかけた。

◆別紙

(表1) 月別男女別 実施人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	60	48	18	16	9	7	13	7	13	11	13	18	233
女性	273	184	158	121	87	29	88	42	43	43	46	68	1182
合計	333	232	176	137	96	36	101	49	56	54	59	86	1415

(表2) 訓練内容別 実施人数

(作業療法士の実施数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
関節可動域練習	208	153	111	91	68	18	60	27	40	32	40	55	903
筋力維持練習	8	9	3	3	4	2	12	2	4	1	1	1	50
立ち上がり練習	60	46	21	13	19	5	13	5	8	17	18	18	243
歩行練習	180	123	62	44	30	15	33	14	17	16	13	22	569
移乗練習	5	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
離床励行	34	25	5	0	0	2	3	2	2	2	0	5	80
精神賦活活動	192	124	78	64	24	9	45	20	15	7	16	26	620
手指作業	2	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	5
集団リハ	42	0	22	12	0	0	0	0	0	0	0	0	76
その他	4	4	0	1	0	0	0	0	0	2	3	0	14
合 計	735	487	305	229	145	52	166	70	86	77	91	127	2570

考察

前年度と比較して、個別的に関わる時間がかなり減少している。9月より大幅に介入頻度が減っている点については、昨年度と異なり事務所業務が増えたこと・集団リハビリの充実化が要因として考えられる。ご家族より個別機能訓練の希望は多く聞かれるため、少しでも多くの方の関わりをもてるよう工夫していく必要がある。

アンスリールショートステイサービス

1 実績

年間延利用者数は、1,215名となった。1日の平均利用者数にすると3.5名となり、稼働率は平均35%であった。

(1) 介護度別利用者延数

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均件数	介護度
4月	0	0	0	49	28	0	23	100	3.3
5月	0	0	8	37	38	0	21	104	3.4
6月	4	0	5	34	35	0	23	101	3.4
7月	0	0	0	47	20	9	51	127	4.1
8月	0	0	0	42	23	15	33	113	3.6
9月	0	0	0	41	53	0	16	110	3.7
10月	0	0	12	38	43	0	0	93	3
11月	0	0	0	35	38	13	0	86	2.9
12月	0	0	11	17	36	61	6	131	4.2
1月	0	0	19	23	27	40	29	138	4.5
2月	0	0	8	6	14	10	0	38	1.3
3月	0	0	22	5	41	6	0	74	2.4
合計	4	0	85	374	396	154	202	1215	3.5

(2) 送迎別利用回数

	施設送迎			家族送迎		
	入所	退所	合計	入所	退所	合計
4月	11	7	18	1	2	3
5月	10	9	19	1	4	5
6月	11	8	19	1	2	3
7月	12	9	21	0	2	2
8月	8	9	17	1	1	2
9月	8	6	14	1	1	2
10月	8	9	17	1	2	3
11月	10	6	16	1	1	2
12月	8	8	16	2	1	3
1月	4	6	10	1	2	3
2月	4	4	8	1	1	2
3月	4	5	9	2	0	2
合計	98	86	184	13	19	32

アンスリール居宅介護支援センター

1 登録者数の推移について

登録者数(月平均)は上半期(4～9月)34.5名、下半期(10～3月)30.5名であった。

(表1) 市町村別登録者数

	白井市		印西市		船橋市		鎌ヶ谷市		その他		合計	
	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防
4月	25	2	0	0	4	0	2	0	1	0	32	2
5月	28	2	0	0	3	0	2	0	1	0	34	2
6月	28	2	0	0	3	0	2	0	1	0	34	2
7月	30	2	0	0	3	0	2	0	1	0	36	2
8月	30	2	0	0	3	0	2	0	1	0	36	2
9月	29	2	0	0	3	0	2	0	1	0	35	2
10月	29	2	0	0	3	0	2	0	1	0	35	2
11月	29	2	0	0	3	0	2	0	0	0	34	2
12月	28	2	0	0	3	0	2	0	0	0	33	2
1月	24	3	0	0	3	0	2	0	0	0	29	3
2月	20	3	0	0	3	0	2	0	0	0	25	3
3月	22	3	0	0	3	0	2	0	0	0	27	3
平均	322	27	0	0	37	0	24	0	7	0	390	27

※白井市の登録者数が全体の84%を占めている。

※登録者数(月平均)は目標数値の93%となっている。

2 新規登録者について

27年度の新規登録者は介護給付12名、予防給付は1名であった。

(表2)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	2	3	0	2	0	0	0	0	1	1	0	3	12
予防	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
合計	2	3	0	2	0	0	0	0	1	1	0	3	13

※月平均1名の要介護新規登録者の増加であった。予防については1名の新規登録者の増加であった。

※他の新規登録者についての相談経路は、包括からの紹介が80%を占めている。

3 登録廃止者について

今年度の廃止者は入所・死亡による廃止が大半を占めている。死亡については肺炎で入院しそのまま亡くなっている。

(表3)

＼	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
死亡	1	1	0	0	0	1	0	0	1	2	2	1	9
入所	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0	6
移動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
転移	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
中止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	1	0	0	0	1	0	1	2	5	4	1	16

※1月2月と死亡・入居が続き、2ヶ月で9名の登録廃止者が出た。

4 介護（予防）給付実績について

(表4-1) 市町村別請求件数（介護給付）

＼	白井市	印西市	船橋市	鎌ヶ谷市	その他	合 計
4月	21	0	4	2	1	28
5月	22	0	3	2	1	28
6月	25	0	3	2	1	31
7月	26	0	3	2	1	32
8月	29	0	3	2	1	35
9月	26	0	3	2	1	32
10月	25	0	3	2	1	31
11月	26	0	3	2	0	31
12月	24	0	3	2	0	29
1月	23	0	3	2	0	28
2月	20	0	3	2	0	25
3月	17	0	3	2	0	22
年間合計	284	0	37	24	7	352

(表4-2) 市町村別請求件数(予防給付)

白井市	印西市	船橋市	鎌ヶ谷市	その他	合計
4月	2	0	0	0	2
5月	2	0	0	0	2
6月	2	0	0	0	2
7月	2	0	0	0	2
8月	2	0	0	0	2
9月	2	0	0	0	2
10月	2	0	0	0	2
11月	2	0	0	0	2
12月	2	0	0	0	2
1月	3	0	0	0	3
2月	3	0	0	0	3
3月	3	0	0	0	3
年間合計	27	0	0	0	27

5 要介護区分内訳

全体数の推移は登録者に比例しているが、今年度は審査基準の厳密化が図られたためか、要介護認定を更新した方の介護度が下がる傾向があった。

(表5-1) 要介護区分別内訳(介護給付)

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	6	10	8	1	28
5月	6	10	8	1	28
6月	7	12	8	2	31
7月	7	12	8	2	32
8月	7	13	9	3	35
9月	7	11	8	3	32
10月	6	11	8	3	31
11月	7	11	6	4	31
12月	7	10	6	3	29
1月	7	11	7	0	28
2月	5	11	7	0	25
3月	4	10	7	0	22
年間合計	76	132	90	22	352
平均	6.3	11	7.5	1.8	29.3

(表5-2) 要介護区分別内訳(予防給付)

	要支援1	要支援2	合計
4月	1	1	2
5月	1	1	2
6月	1	1	2
7月	1	1	2
8月	1	1	2
9月	1	1	2
10月	1	1	2
11月	1	1	2
12月	1	1	2
1月	0	3	3
2月	0	3	3
3月	0	3	3
年間合計	9	18	27
平均	0.8	1.5	2.3

6 利用サービスについて

居宅介護支援センター利用者の年間を通じての平均介護度(要支援1～要介護5)は2.4であり、在宅で生活する後期高齢者の全国平均の2.2よりやや上回っているが、訪問介護と通所介護を併用しながら生活できる方が多くみられた。

また、そのうち神聖会のサービスを利用された方は表4-2の通り。

(表6-1)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハ ビリ	通所介護	通所リハ ビリ	福祉用具	短期入所
4月	6	1	1	0	18	4	15	8
5月	6	2	1	0	18	4	17	9
6月	8	2	1	0	18	6	19	9
7月	8	2	1	0	20	6	19	12
8月	8	2	1	0	19	6	20	13
9月	8	2	1	0	19	5	19	9
10月	7	2	1	0	19	6	19	10
11月	6	2	1	0	16	6	20	10
12月	6	2	1	0	17	5	16	10
1月	5	1	0	0	15	5	15	8
2月	4	0	1	0	14	5	15	6
3月	3	0	1	0	13	4	14	7
合計	75	18	11	0	206	62	208	111
平均	6.3	1.5	0.9	0	17.2	5.2	17.3	9.3

(表6-2)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
菊華園デイ	15	15	15	17	16	16	16	13	14	12	11	10	14.2
菊華園短期	6	7	6	8	9	6	6	8	8	5	4	5	6.5
アンス短期	1	1	2	3	3	2	3	1	1	2	1	1	1.8
合 計	22	23	23	28	28	24	25	22	23	19	16	16	22.5

※通所介護・短期入所の利用の内、法人サービスの利用率はそれぞれ通所介護 82.5%、短期入所 89.1%であった。

7 介護認定調査について

平成27年度実績は15件であり、白井市の依頼件数は5件であった。

白井市において平成28年度は65歳以上の人口が増加する予測が立てられており、それに比例して新規申請者及び更新申請者の増加が見込まれているため、他市町村も含め次年度は調査件数も増えると思われる。

(表7) 市町村別認定調査件数

	白井市	県内他市	県外	合 計
4月	0	0	1	1
5月	0	1	0	1
6月	1	0	1	2
7月	0	0	0	0
8月	0	1	0	1
9月	1	1	0	2
10月	1	1	0	2
11月	0	0	0	0
12月	1	0	0	1
1月	0	0	1	1
2月	1	0	1	2
3月	0	1	1	2
年間合計	5	5	5	15

アンスリール保育園

1 利用実績

27年度は、新規登録園児 18名（内、他保育施設との併用利用園児は 7名）。登録解除（退園）園児は 7名となった。3歳児以上は、教育機関（幼稚園）や保育施設（保育所）へ進級する園児も多く、併用利用へ登録変更も多かった。

保護者の産休育休による利用停止となる園児が 2名となった。（平成28年3月末）

（表1）登録者数

△	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
単独	12	11	9	9	9	11	13	16	13	13	13	15
併用	7	9	11	12	12	12	15	13	14	14	15	14
産育	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2
合計	19	20	20	21	21	23	28	29	28	28	29	31

（表2）利用延人数

△	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	12	13	13	14	14	33	47	54	54	56	58	76	444
1歳	61	59	37	52	49	50	62	64	72	72	72	96	746
2歳	45	40	39	46	43	41	69	69	58	51	42	43	586
3歳	32	32	16	30	39	30	22	20	18	13	11	11	274
4歳以上	12	13	1	6	6	4	5	11	8	10	6	14	96
合計	162	157	106	148	151	158	205	218	210	202	189	240	2146

（表3）月平均利用率（月平均10名定員）

△	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
保育日数	22	21	22	31	31	30	31	30	31	31	29	31	340
平均	7.4	7.5	4.8	4.8	4.9	5.3	6.6	7.3	6.8	6.5	6.5	7.7	6.3

年間の利用率は、6.3名となった。

※平成27年7月より月曜日から日曜日の9時から18時の保育時間内で保育を実施。

2 年間行事

実施月	実施日	行事名	人数	実施月	実施日	行事名	人数
4月	1	保育始め	7	10月	16	避難訓練（地震）	8
	1~3	身体測定	10		22~29	身体測定	13
	14	誕生日会	7		23	誕生日会	12
	16	避難訓練	6		26	☆世代間交流 (ランチ会)	6
	22	☆世代間交流 (絵手紙)	7		30	☆ハロウィン	6
5月	1	こどもの日の集い	6	11月	12	誕生日会	8
	1~8	身体測定	11		16~20	身体測定	12
	5	クッキング(ピザ作り)	11		17	クッキング (スイートポテト)	7
	26	避難訓練(地震)	8		25	☆世代間交流 (バナナマフィン)	7
	28	☆世代間交流 (芋煮会)	6				
6月	4	歯みがき指導	3	12月	15	身体測定	12
	5~12	身体測定	8		16	避難訓練（地震）	6
	17	誕生日会	7		24	クッキング (ケーキ)	5
	22	合同避難訓練	4		25	クリスマス会	8
7月	11~8/30	プール開き	21	1月	29	誕生日会	8
	15~19	身体測定	8		15~22	身体測定	12
	20	☆世代間交流 (ゼリー作り)	8		25	どんぐりの会来園 (ボランティア)	6
	29	避難訓練（地震・火災）	6		29	避難訓練（火災）	8
8月	5	夕涼み会	12	2月	3	☆世代間交流 (豆まき)	5
	19	☆世代間交流 (ホットケーキ)	4		13	☆世代間交流 (クッキー)	9
	21~27	身体測定	8		20	避難訓練（地震）	10
	21	誕生日会	7		15~29	身体測定	11
	21	避難訓練（地震・火災）	7		29	誕生日会	9
9月	12	☆敬老会	8	3月	14	クッキング (桜餅)	9
	15	避難訓練	4		15~22	身体測定	10
	21~25	身体測定	8		28	誕生日会	7
	22	誕生日会	6		31	避難訓練（火災）	9
	24・28	お芋堀	9				
	24	クッキング (蒸しパン)	5				

上記以外にも、月の壁面製作、おもちゃ作り等の製作物を発達に合わせた教材準備に気をつけ、積極的に取りいれていった。園児達は、様々な活動を通し、個々の成長が見られた。

27年度は、世代間交流を多く取り入れ、入居者の方との交流を深めふれあいに少しずつ慣れていくことができた。また、親子遠足を新たに企画し、親子のふれあい、他家族との交流の場となった。